

潮来市の現況及び各種調査結果

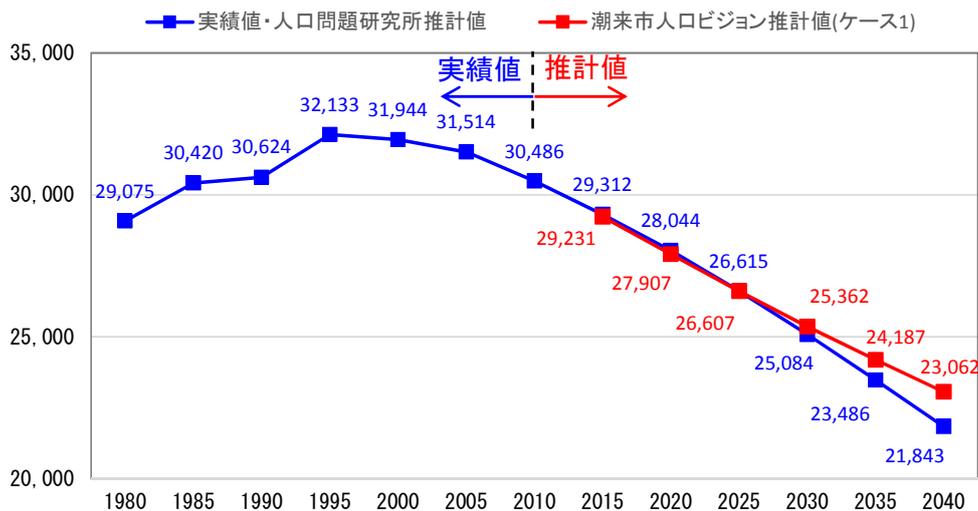
目 次

1. 潮来市の現況	1
1.1 人口の推移	1
1.2 主要施設の分布	1
1.3 公共交通の状況	2
1.4 公共交通不便地域	3
1.5 上位関連計画の整理	4
2. 市民ニーズ調査結果	6
2.1 回答者属性	6
2.2 日常の外出について	7
2.3 目的別外出実態	8
2.4 公共交通等の利用について	20
3. 既存バス路線等アンケート調査結果	22
3.1 高速バス利用者アンケート調査	22
3.2 鉄道利用者アンケート調査	24
3.3 無料送迎バス利用者アンケート調査	26
3.4 高校生アンケート調査	30
4. 広域連携路線バスヒアリング調査結果	34
5. グループインタビュー調査結果	40

1. 潮来市の現況

1.1 人口の推移

- 潮来市の人口は、2040年(平成52年)の予測値が21,843人であり、2010年(平成22年)の実績値30,486人と比べて約9千人(約28%)減少が見込まれている。ただし、潮来市人口ビジョンでは、人口移動率の均衡や出生率が回復した場合を想定して予測を行っており、その場合の人口は、23,062人となる。



出典：国勢調査、潮来市人口ビジョン、国立社会保障・人口問題研究所推計値

1.2 主要施設の分布

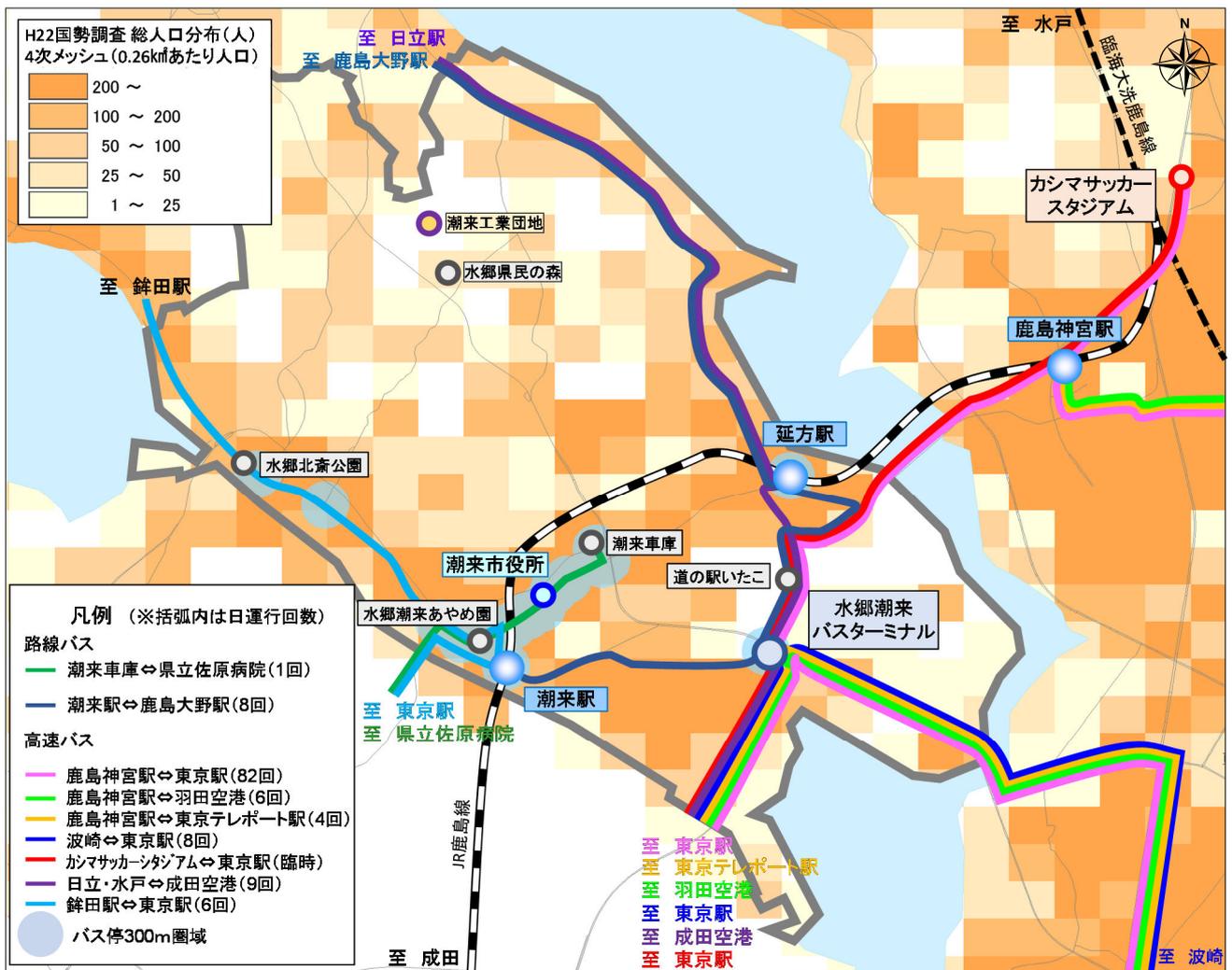
- 潮来市では、潮来駅周辺及び国道51号周辺を中心に主要な施設が分布している。



1.3 公共交通の状況

- 潮来市の公共交通としては、鉄道、高速バス、路線バスが運行している他、施設の無料送迎バス、高校、小学校のスクールバスが運行している。

種類	概要
鉄道	JR 鹿島線(潮来駅、延方駅)
高速バス	鹿島ルート、波崎ルート、麻生ルート、羽田空港ルート、成田空港ルート、お台場ルート
路線バス	広域連携路線バス、佐原駅発着系統
無料送迎バス	道の駅いたこ無料送迎バス、白十字総合病院無料送迎バス パルナ無料送迎バス
高校スクールバス	潮来高校、麻生高校、銚田一高・銚田二高、鹿島学園高校 清真学園高校
小学校スクールバス	潮来小学校、津知小学校、延方小学校、大生原小学校、 牛堀小学校

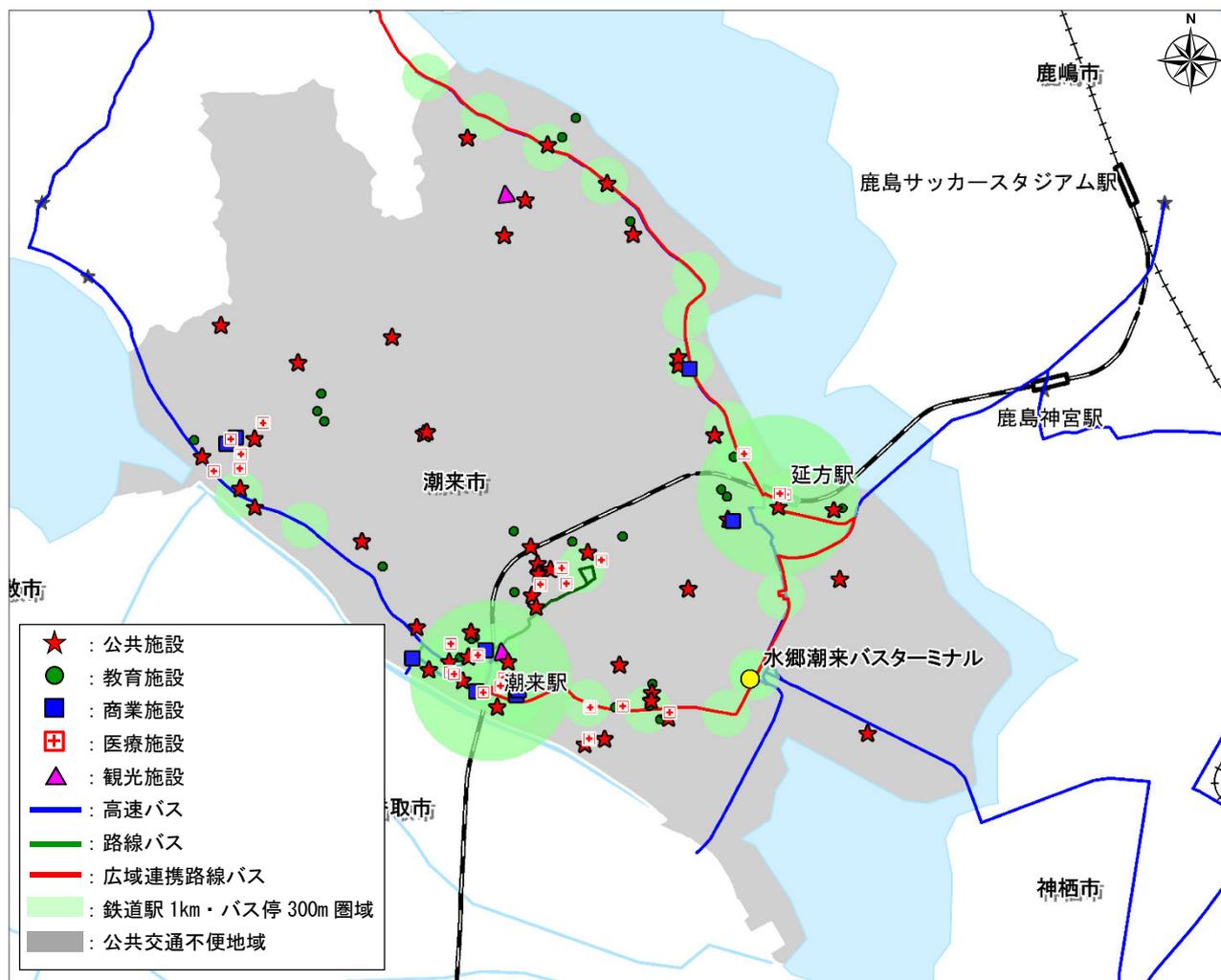


1.4 公共交通不便地域

- 潮来市では、鉄道駅から1km、バス停から300m以遠を交通不便地域とした場合、総面積の86%、総人口の64.6%が公共交通不便地域に含まれる。

公共交通不便地域面積	公共交通不便地域人口
61.4km ² (71.4km ²)	19,579人 (30,486人)
86.0%	64.6%

※ () 内は総面積、総人口を示す。



1.5 上位関連計画の整理

(1/2)

計画名称	公共交通に関する記述
<p>潮来市第6次総合計画 (計画期間：平成21～30年度) 平成21年3月</p>	<p>○施策1-2-4 高齢者の生きがい・社会参加の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通弱者への対応や身近な交通手段として、民間による市内送迎バスの利便性の向上に努めるとともに、デマンド・タクシーなど新たな交通システムについて研究を推進 <p>○施策3-3-4 公共交通の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茨城空港の開港により、新たな交流や地場産業への経済効果が期待されるため、市内から空港への連絡バスなど、公共交通手段の確保に向け、関係機関との協議を推進 ・首都圏への通勤・通学の利便性の向上を図るため、高速バス路線の拡充、運行時間の延長などを関係機関に要望し、パークアンドライドを促進 ・JR鹿島線利用者の利便性向上を図るため、JR成田線、鹿島臨海鉄道大洗鹿島線との接続向上や直通列車の増便、駅舎の整備などを関係機関に要望
<p>潮来市第6次総合計画 後期基本計画 (計画期間：平成26～30年度) 平成26年3月</p>	<p>○施策1-2-4 高齢者の生きがい・社会参加の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等の外出を支援するため、持続性のある新たな公共交通システムの構築に向け検討 <p>○施策3-3-4 公共交通の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏への通勤・通学の利便性向上を図るため、高速バス会社等と連携するとともに、経済効果が期待される茨城空港との連携を強化するための公共交通手段を検討 ・JR鹿島線利用者の利便性の向上を図るため、JR成田線・鹿島臨海鉄道大洗鹿島線との接続向上や環境整備を関係機関に要望
<p>潮来市都市計画 マスタープラン (計画目標年次：平成37年) 平成21年3月</p>	<p>○「5.道路・交通の方針」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の充実に向け、新規交通システムの導入、茨城空港との連携バス等の運行を支援する幹線道路ネットワークの構築 ・今後、人口減少・少子高齢化で増加する交通弱者の外出を支援するとともに、広域の地域交流を活性化 ・JR潮来駅、JR延方駅周辺について、公共交通の利便性向上を図るとともに、交通結節環境の向上を図るため、段差解消や案内機能の充実を推進
<p>潮来市まち・ひと・しごと 創生総合戦略 (計画期間：平成27～31年度) 平成28年3月</p>	<p>○基本目標1「安心安全な地域づくり・時代にあった地域づくり・地域と地域の連携」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水郷潮来バスターミナルのハブ化推進 ・市内、周辺地域との公共交通環境の整備 ・市内外の既存バス路線、鉄道、高速バスターミナル等を連携した利便性の高い公共交通ネットワークの構築 ・高速バスを使った都心への通勤・通学者の交通費の助成制度を構築し、都心からの転入促進、市外への転出を抑制 ・広域公共交通の整備により、交通手段を持たない方への周辺の医療施設へのアクセス支援

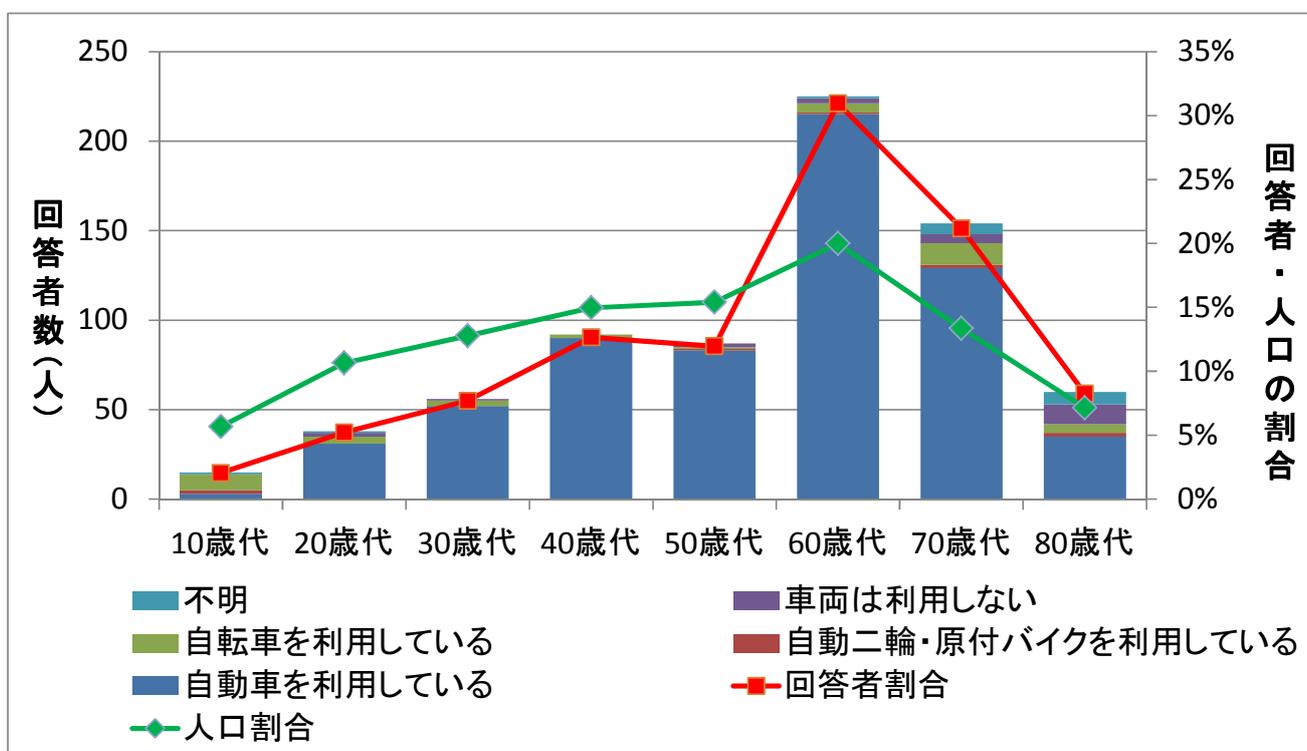
計画名称	公共交通に関する記述
潮来市 高齢者福祉計画 介護保険事業計画 (第6期：平成 27～29 年度) 平成 27 年 3 月	○外出支援サービス <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関が利用できない方へ、医療機関等への移動支援を実施 ・高齢者等の外出を支援するため、持続性のある新たな公共交通システムの構築に向けた検討を実施
茨城県公共交通活性化指針 平成 28 年 3 月	○基本方向 4 県内外の地域間を結ぶ 広域交通ネットワークの強化 「施策⑥広域交通の結節点からの二次交通の充実」 <ul style="list-style-type: none"> ・県内外の交通利用者が円滑に目的地まで移動できるよう、茨城空港や水戸駅、つくば駅、水郷潮来バスターミナルなど、広域交通の結節点から目的地となる観光やビジネスの拠点までの二次交通を充実

2. 市民ニーズ調査結果

- 実施期間：平成 28 年 8 月 5 日（金）～8 月 17 日（水）
- 調査方法：郵送配布（2,000 票）、郵送回収
- 回収数：749 票（回収率 37.5%）

2.1 回答者属性

- 人口割合に対し高齢者の回答割合がやや高いが、各年代からバランス良く回答が得られている。
- 10 歳代および 70 歳代では自転車利用者の割合が、80 歳代では車両を利用しない人の割合がやや高い。



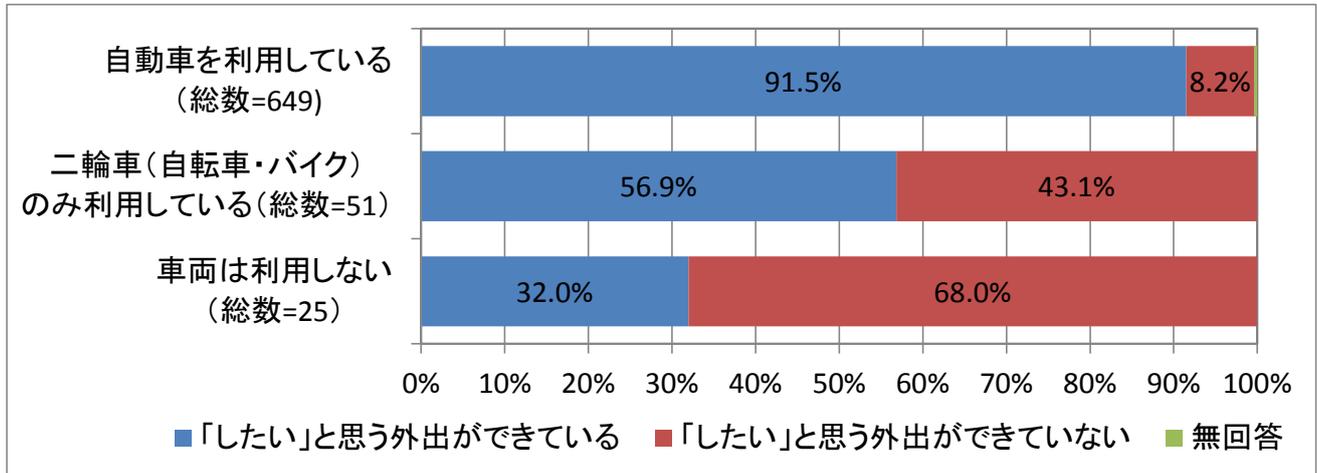
※人口は平成 28 年 7 月 1 日時点。

※回答者割合の算出において年代不明者は回答者母数から除いている。

2.2 日常の外出について

(1) 日常の外出についての評価

- 二輪車（自転車またはバイク）のみを利用している方の43%が、車両を利用していない人の68%が「自分が“したい”と思う外出ができていない」と回答している。

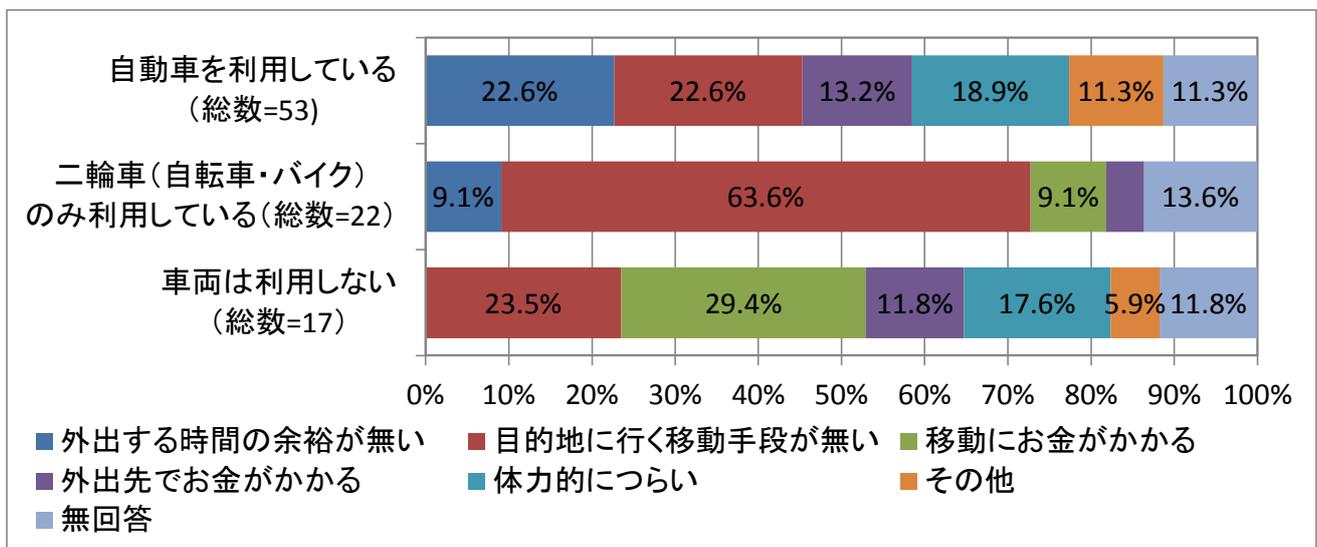


※5%未満の値は非表示

「したい」と思う外出ができていない	「通院」「買物」「通院・買物以外」のすべての目的において「あまりできていない」「できていない」と回答しなかった方
「したい」と思う外出ができていない	「通院」「買物」「通院・買物以外」のいずれか一つの目的において「あまりできていない」「できていない」と回答した方

(2) 自分で「したい」と思う外出ができていない理由

- 二輪車（自転車またはバイク）を利用している方の64%は「目的地に行く移動手段がない」ことを理由に挙げている。
- 車両を利用しない方の29%は「移動にお金がかかる」ことを理由に挙げている。



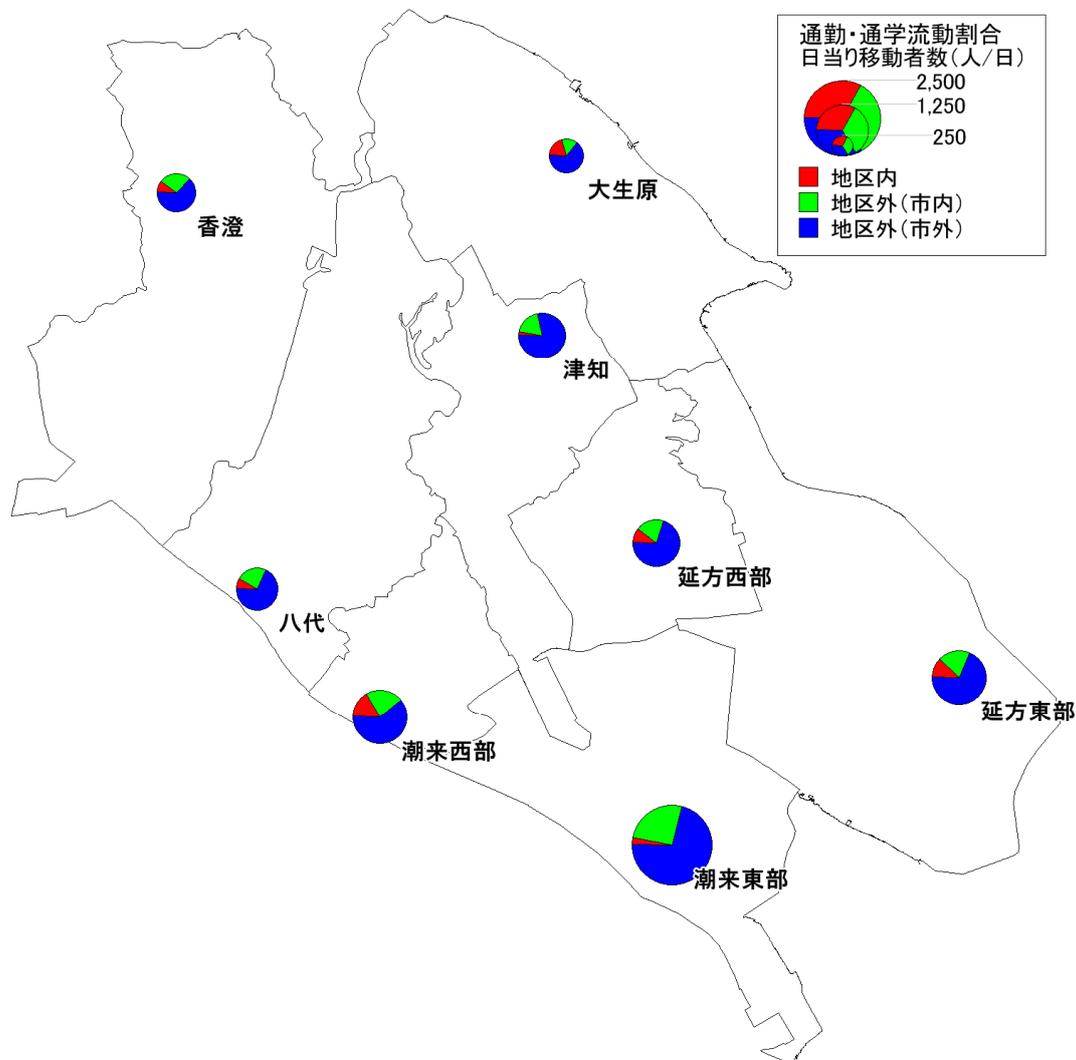
※5%未満の値は非表示

2.3.2 目的別流動

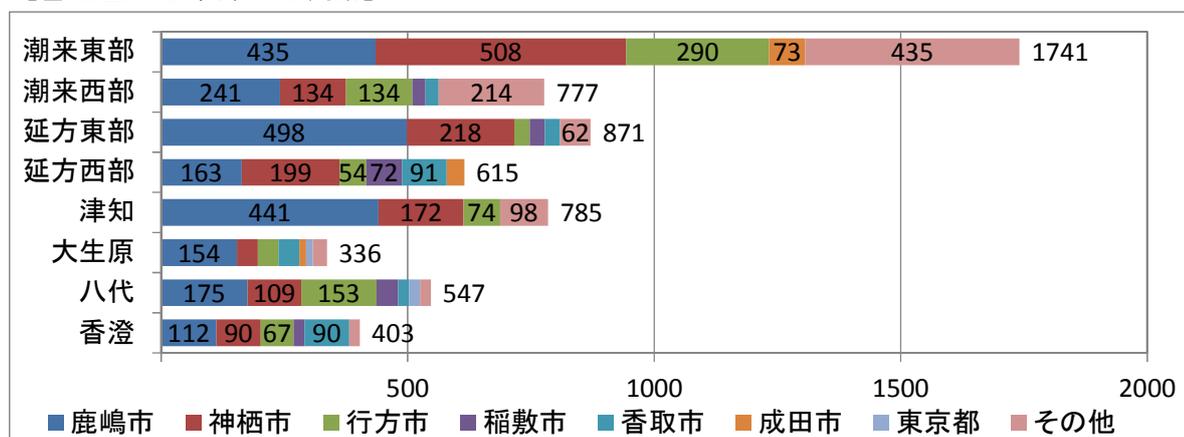
(1) 通勤・通学

- 各地区とも市外への流動が多く、市外では鹿嶋市、神栖市への流動が多い。
- 市内では潮来西部～潮来東部間の流動、延方西部・延方東部・津知を中心とした流動が多い。

【各地区からの流動割合】



【各地区から市外への流動】

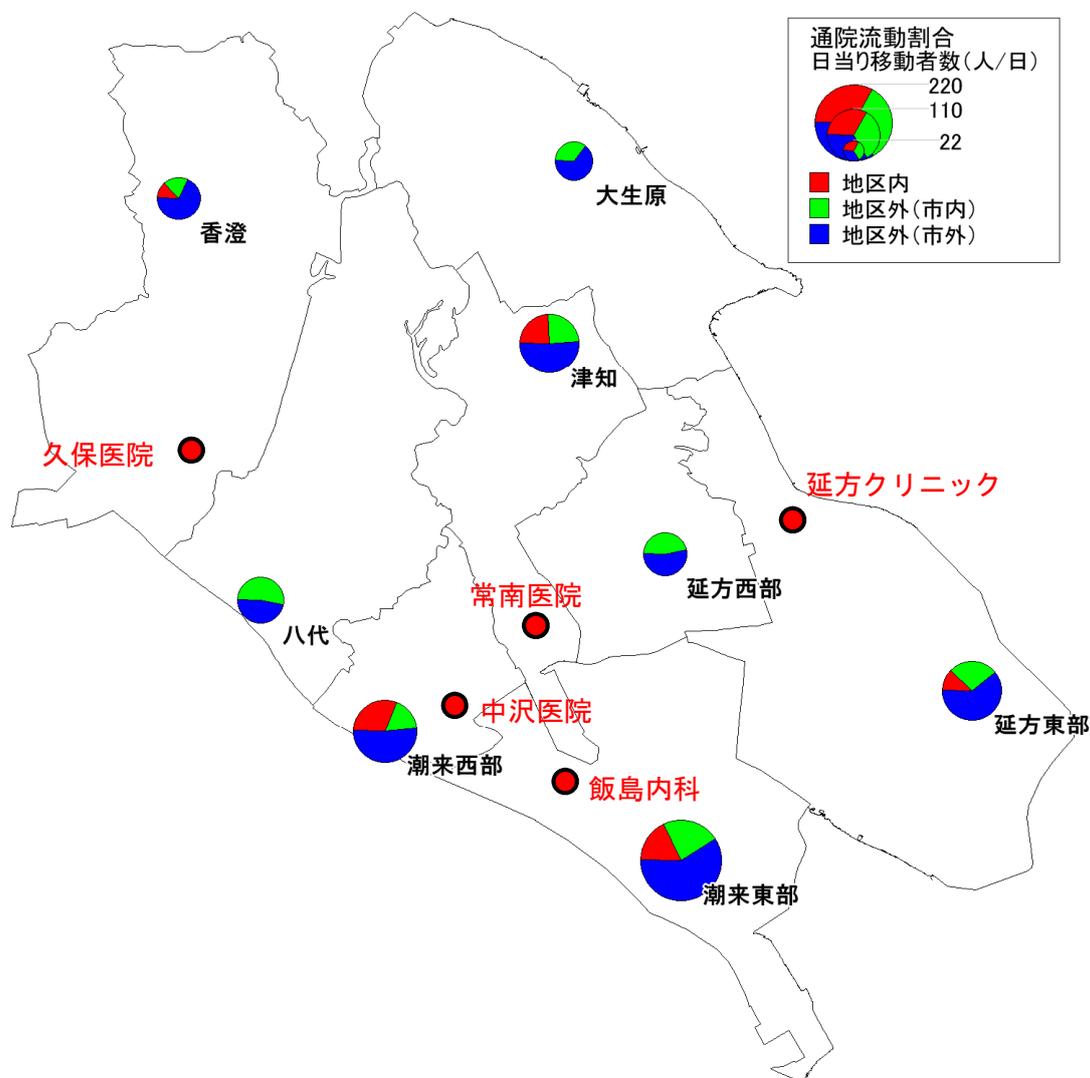


単位：人/日（50人/日未満の値は非表示）

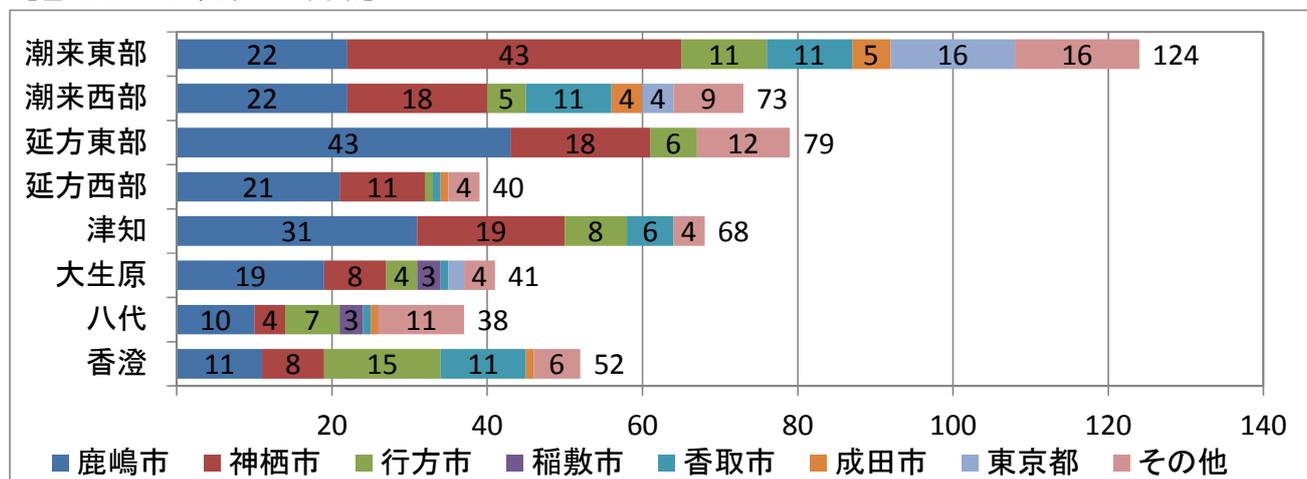
(2) 通院

- 八代地区を除き、市外への流動が多い。
- 市外では鹿嶋市、神栖市への流動が多い。
- 市内では潮来西部・延方東部を中心とした流動が多い。

【各地区からの流動割合】

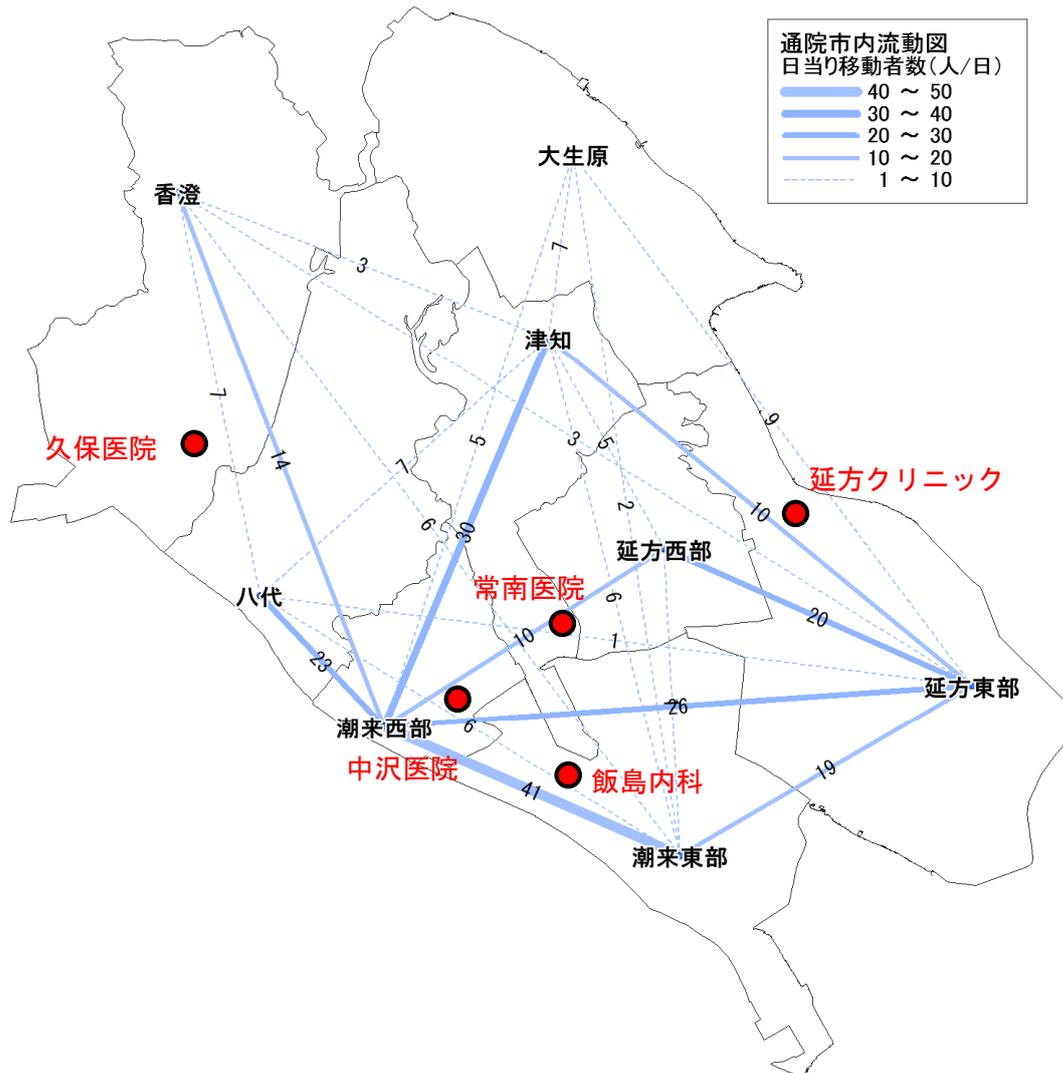


【各地区から市外への流動】



単位：人/日（3人/日未満の値は非表示）

【市内の地区間流動】



【主な目的地】

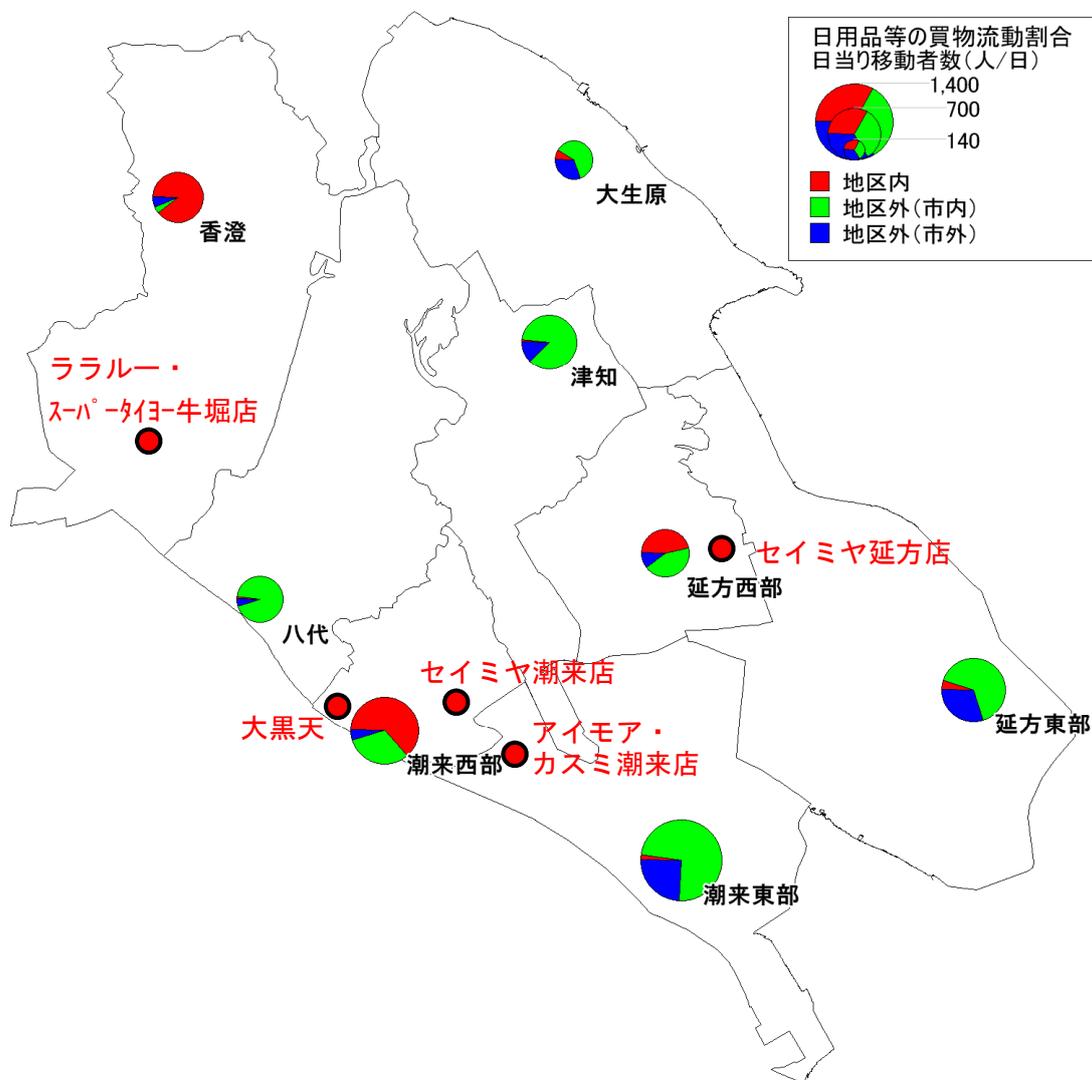
地区名	名称	回答者数	順位
潮来市			
1	1 潮来東部 飯島内科	15	7
	こひなた歯科	3	18
	2 潮来西部 仲沢医院	63	1
	大久保診療所	8	11
	3 延方東部 延方クリニック	39	4
5 津知 常南医院	40	3	
8 香澄	久保医院	10	9
	牛堀整形外科	3	18
2 鹿嶋市	小山記念病院	63	1
	鹿嶋病院	10	9
	鹿嶋診療所	3	18
3 神栖市	白十字総合病院	29	5
	鹿嶋ハートクリニック	12	8
	鹿嶋労災病院	4	16
4 行方市	なめがた地域医療センター	20	6
	麻生クリニック	3	18
	鈿持外科	3	18
5 土浦市	土浦協同病院	7	13
6 その他県内	東京医科大学茨城医療センター	7	13
	宮本病院	3	18
7 香取市	千葉県立佐原病院	8	11
8 成田市	成田赤十字病院	4	16
9 その他	旭中央病院	5	15

※着色は市内の上位5箇所、市外の上位3箇所

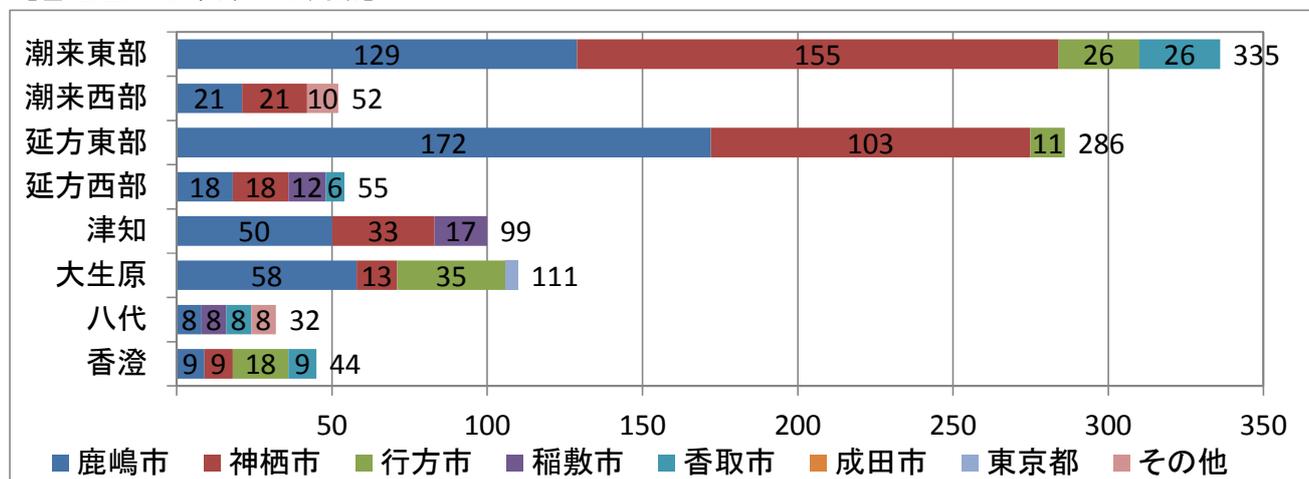
(3) 食料品・日用品の買物

- 香澄、潮来西部、延方西部では地区内の流動が多い。
- 潮来東部、延方東部では市外への流動（鹿嶋市、神栖市）も多い。
- 市内では香澄・潮来西部・延方東部を中心とした流動が多い。

【各地区からの流動割合】

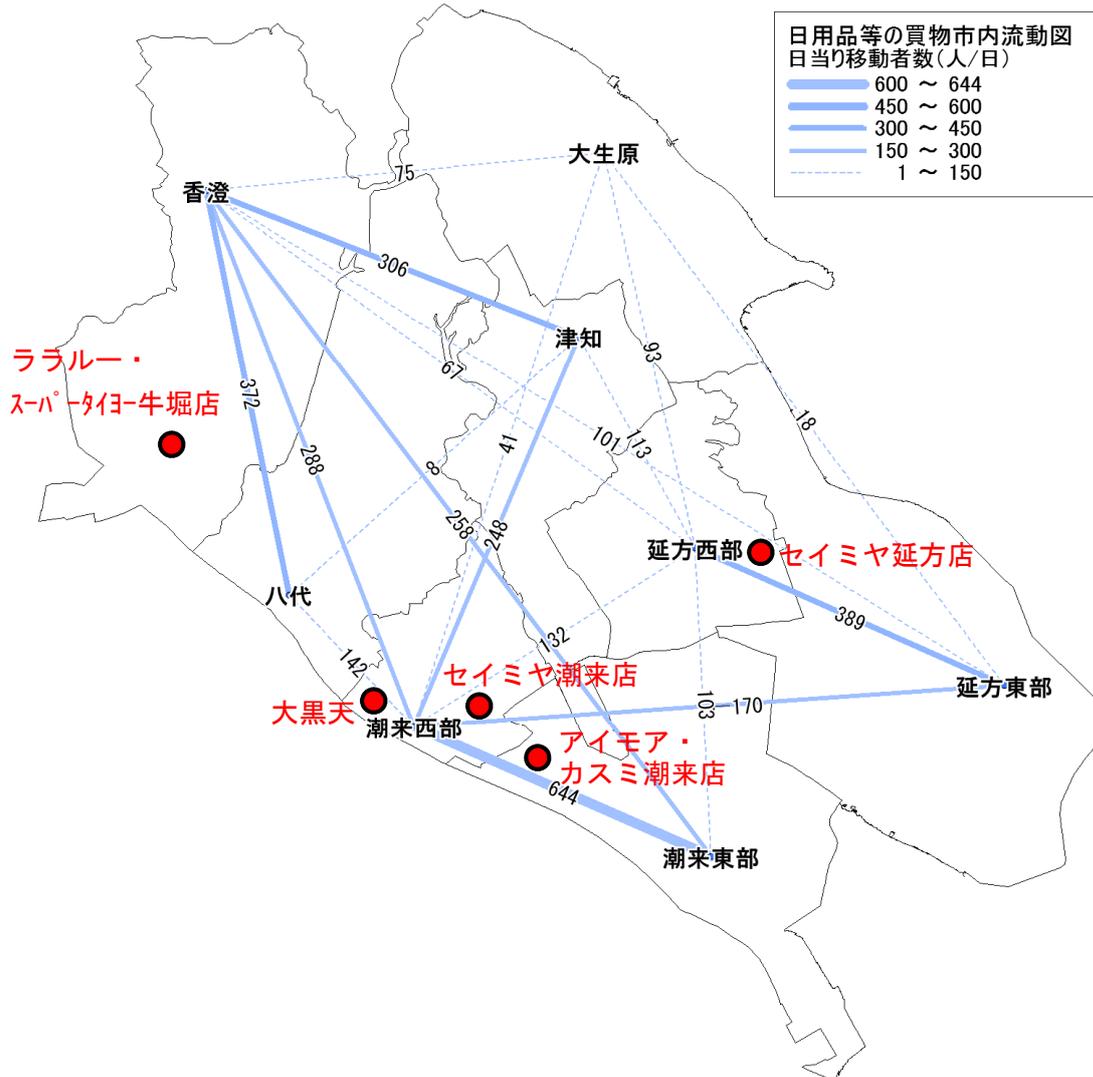


【各地区から市外への流動】



単位：人/日（5人/日未満の値は非表示）

【市内の地区間流動】



【主な目的地】

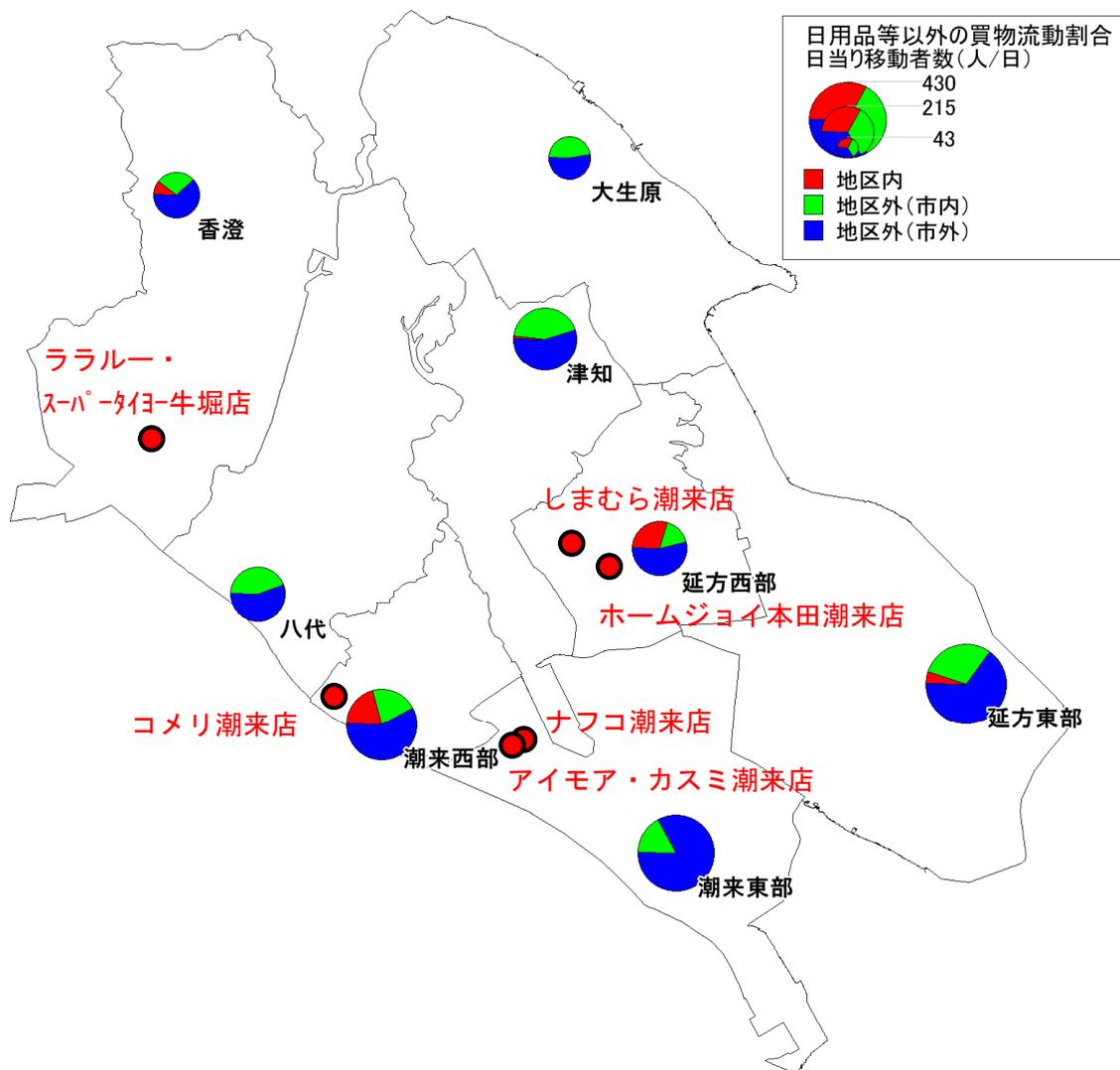
地区名	名称	回答者数	順位	
潮来市	セイミヤ潮来店	111	1	
	アイモア	22	5	
	2 潮来西部	カスミ潮来店	16	7
		大黒天	15	8
		ヤックスドラッグ 潮来店	6	13
1 3 延方東部	ウエルシア新宮南店	7	11	
	セブンイレブン宮前店	3	19	
4 延方西部	セイミヤ延方店	102	3	
	ウエルシア須賀南店	5	15	
	ホームジョイ本田	3	19	
6 大生原	はらや	5	15	
8 香澄	スーパータイヨー牛堀店	106	2	
	ララルー	102	3	
2 鹿嶋市	ビッグハウス鹿嶋店	17	6	
	イオン鹿嶋店	9	10	
	セイミヤ鹿島東店	3	19	
	タイヨーサンポートかしま店	3	19	
3 神栖市	セイミヤ神栖店	7	11	
	スーパータイヨー神栖店	4	17	
	ベイシア神栖店	4	17	
4 行方市	セイミヤモール麻生店	11	9	
5 稲敷市	アピタ佐原東店	6	13	

※着色は市内の上位5箇所

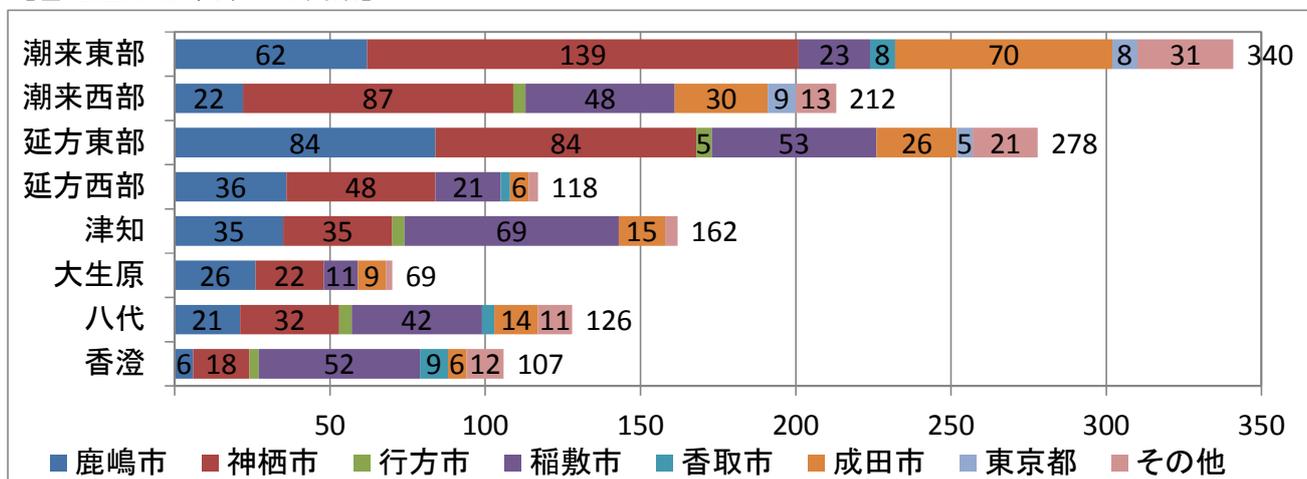
(4) 食料品・日用品以外の買物

- 各地区とも市外への流動が多い。潮来西部、延方西部では地区内の流動も比較的多い。
- 市外では鹿嶋市、神栖市、稲敷市への流動が多い。
- 市内では延方西部・潮来西部を中心とした流動が多い。

【各地区からの流動割合】

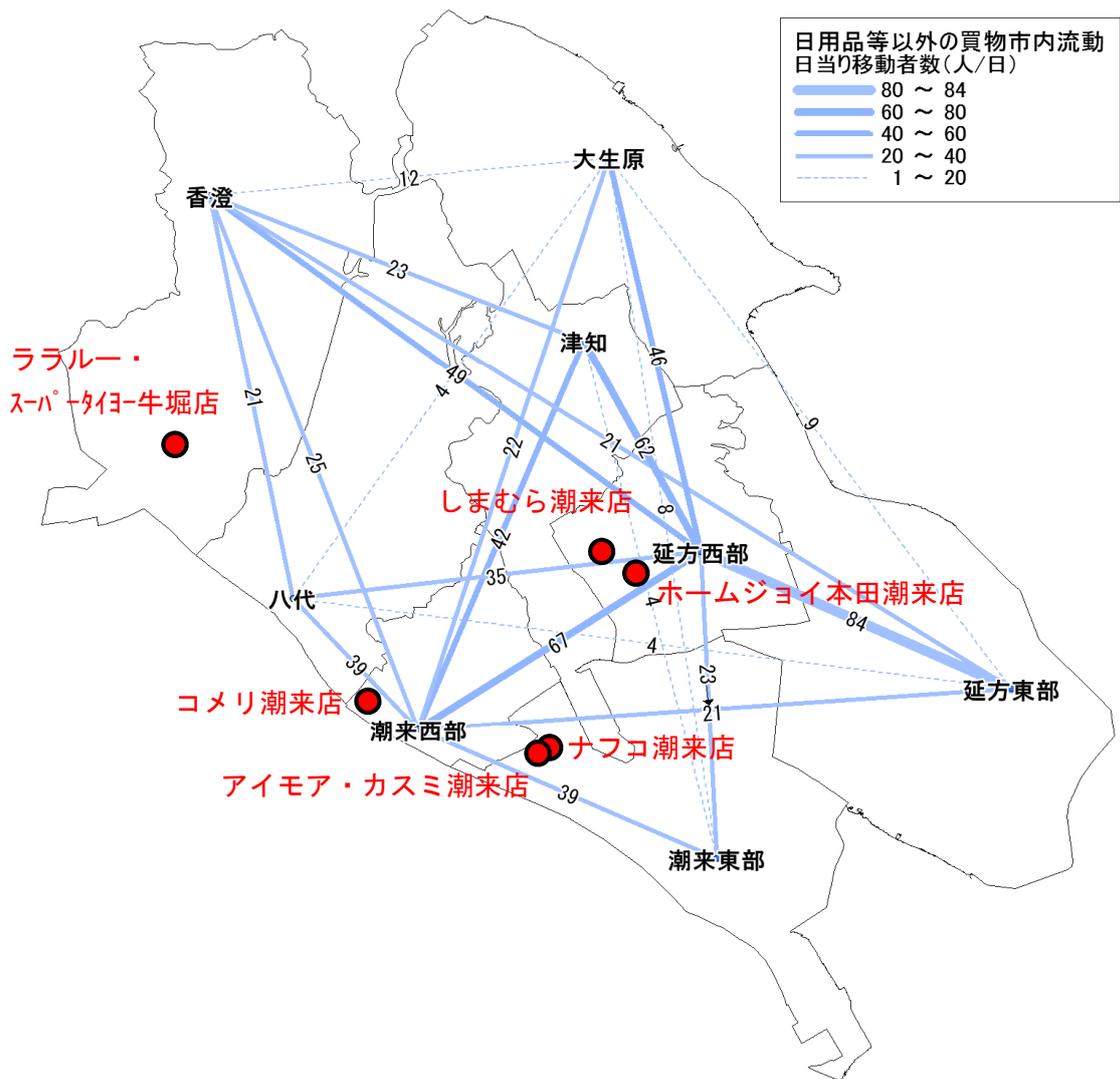


【各地区から市外への流動】



単位：人/日（5人/日未満の値は非表示）

【市内の地区間流動】



【主な目的地】

地区名	名称	回答者数	順位	
1 潮来市	アイモア	23	5	
	ナフコ潮来店	13	9	
	カスミ潮来店	9	11	
	セイミヤ潮来店	7	16	
	ヤックスドラッグ潮来店	4	23	
	大黒天	3	28	
	コメリ潮来店	8	14	
	3 延方東部	ウエルシア新宮南店	3	28
		ホームジョイ本田潮来店	81	1
	4 延方西部	しまむら潮来店	8	14
		ウエルシア須賀南店	7	16
セイミヤ延方店		7	16	
8 香澄	ララルー	22	6	
	スーパータイヨ-牛堀店	9	11	

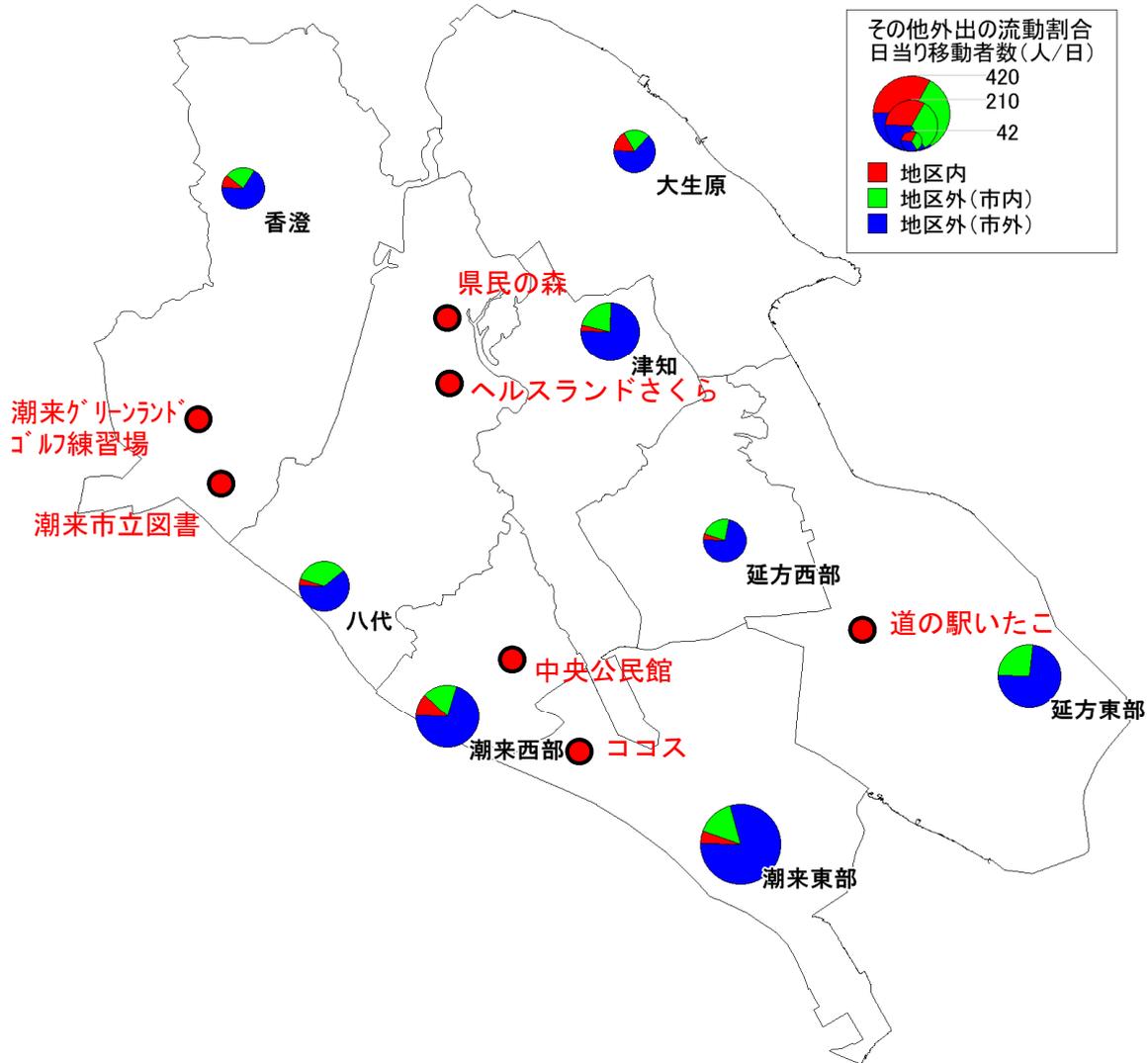
地区名	名称	回答者数	順位
2 神栖市	ベシア神栖店	15	7
	ユニクロ神栖店	15	7
	カインズホーム神栖店	5	19
	GU	4	23
	ワンダーグー鹿島店	4	23
	ケースデンキ神栖店	3	28
3 鹿嶋市	イオン鹿嶋店	24	4
	チェリオ	9	11
	DCMホームマック鹿嶋店	5	19
	カワチ薬品鹿嶋店	5	19
4 稲敷市	TSUTAYA鹿嶋宮中店	3	28
	ビッグハウス鹿嶋店	3	28
	アピタ佐原東店	60	2
6 その他県内	バルナ	11	10
	山新	5	19
8 成田市	イオンモールつくば	4	23
	イオン土浦店	4	23
8 成田市	イオンモール成田	34	3

※着色は市内の上位5箇所、市外の上位3箇所

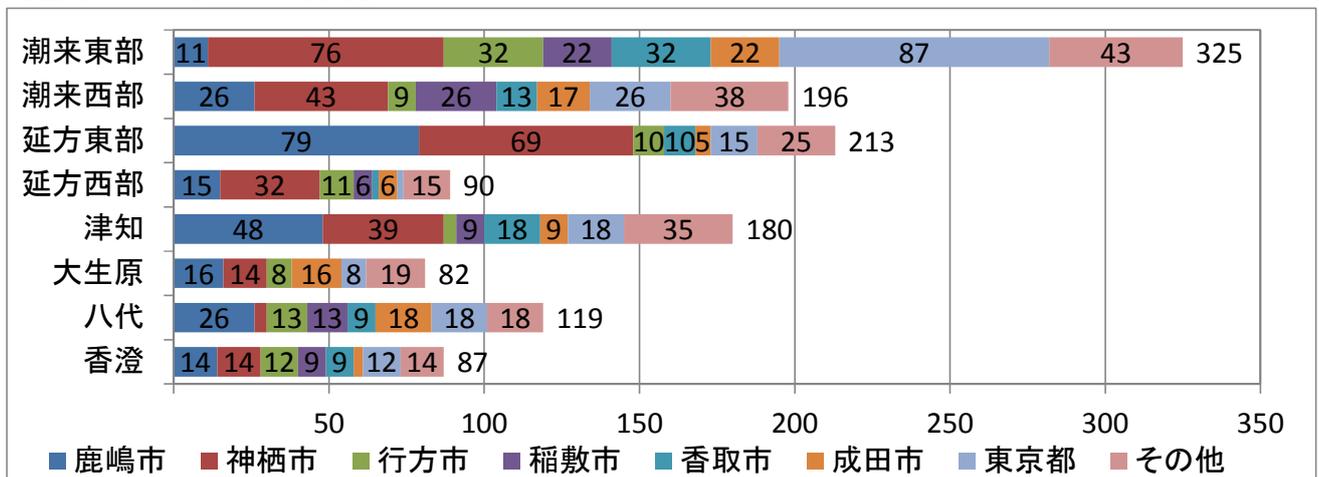
(5) 通勤・通学、通院、買物以外の目的

- 各地区とも市外への流動が多い。潮来東部では東京への流動も多い。
- 市内では潮来西部・香澄・潮来東部・延方東部を中心とした流動が多い。
- 外出目的としては「食事・社交・娯楽」が多く、40%を占める。

【各地区からの流動割合】

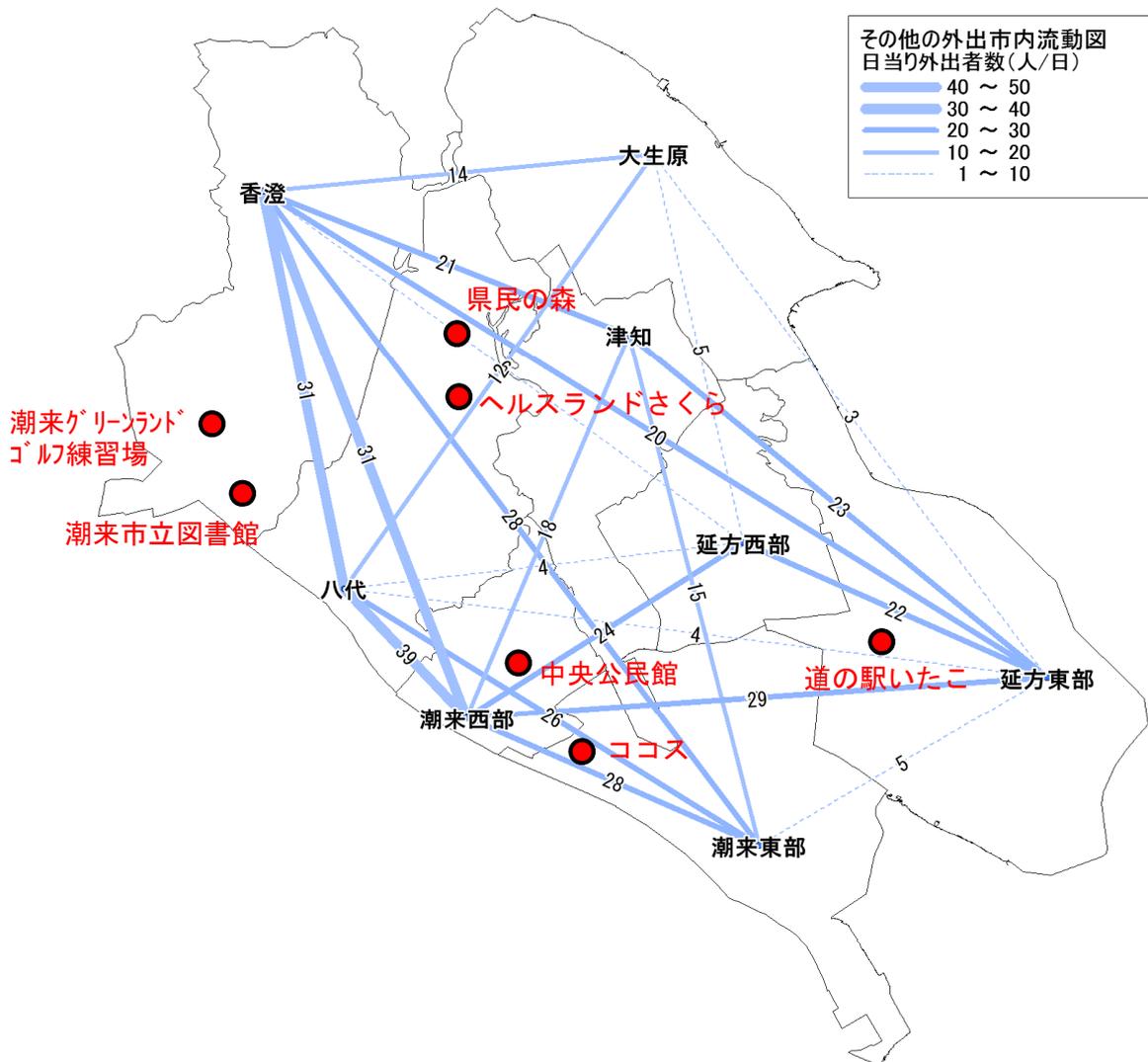


【各地区から市外への流動】



単位：人/日（5人/日未満の値は非表示）

【市内の地区間流動】

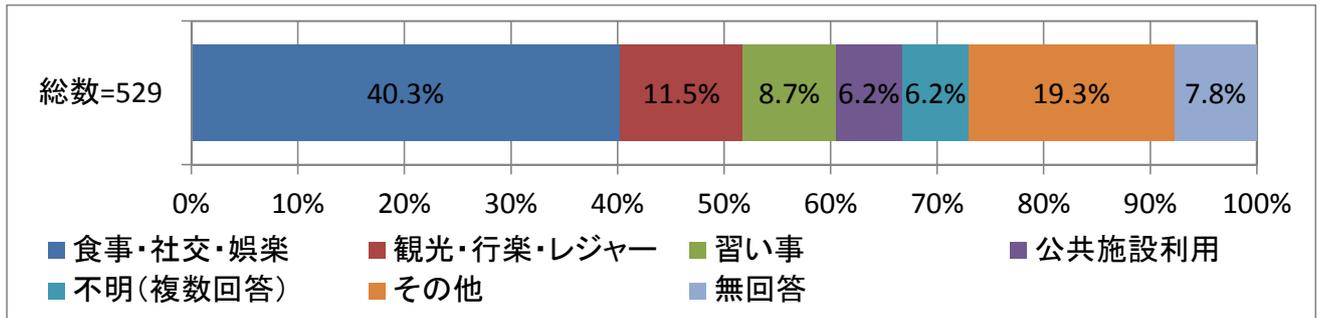


【主な目的地】

地区名	名称	回答者数	順位
潮来市			
1 潮来東部	中央公民館	3	14
2 潮来西部	潮来公民館	8	3
	ココス	6	6
1 3 延方東部	道の駅(潮来)	3	14
7 八代	県民の森	5	7
	ヘルスランドさくら	5	7
8 香澄	潮来市立図書館	16	1
	潮来グリーンランドゴルフ練習場	5	7
2 神栖市	神之池	4	11
	スシロー	3	14
3 鹿嶋市	カシマサッカースタジアム	5	7
4 行方市	レイクエコー	7	4
	セントラルゴルフクラブ	4	11
5 稲敷市	USシネマパルナ稲敷	4	11
	アピタ佐原東店	7	4
7 香取市	道の駅(佐原)	3	14
8 成田市	イオンモール成田	16	1

※着色は市外の上位3箇所

■外出目的

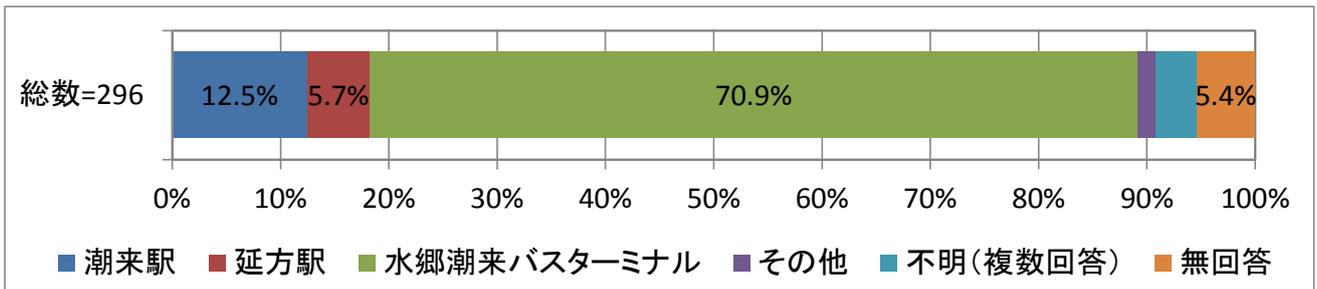


2.4 公共交通等の利用について

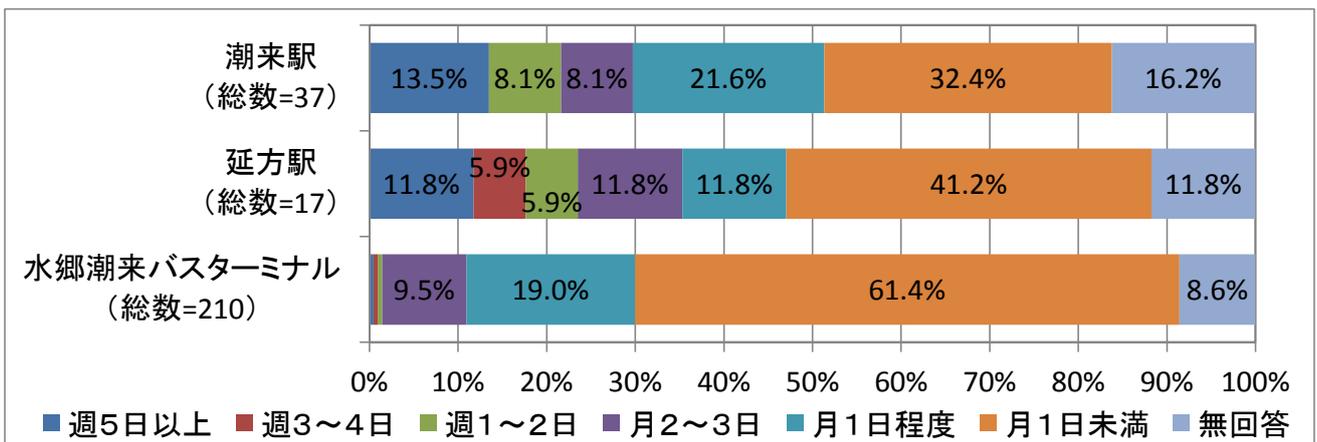
(1) 普段利用する鉄道駅・バスターミナル

- 普段利用する鉄道駅・バスターミナル等の回答者総数は296人（全体の40%）であり、回答者の71%が「水郷潮来バスターミナル」と回答している。
- 水郷潮来バスターミナルは潮来駅及び延方駅に比べ利用頻度が低く、月1日未満が61%を占める。
- 駅等への交通手段は、潮来駅は「他の人に車で送ってもらう」が35%、延方駅は「徒歩のみ」が35%、水郷潮来バスターミナルは「自分で運転する車」が74%でそれぞれ最も多い。

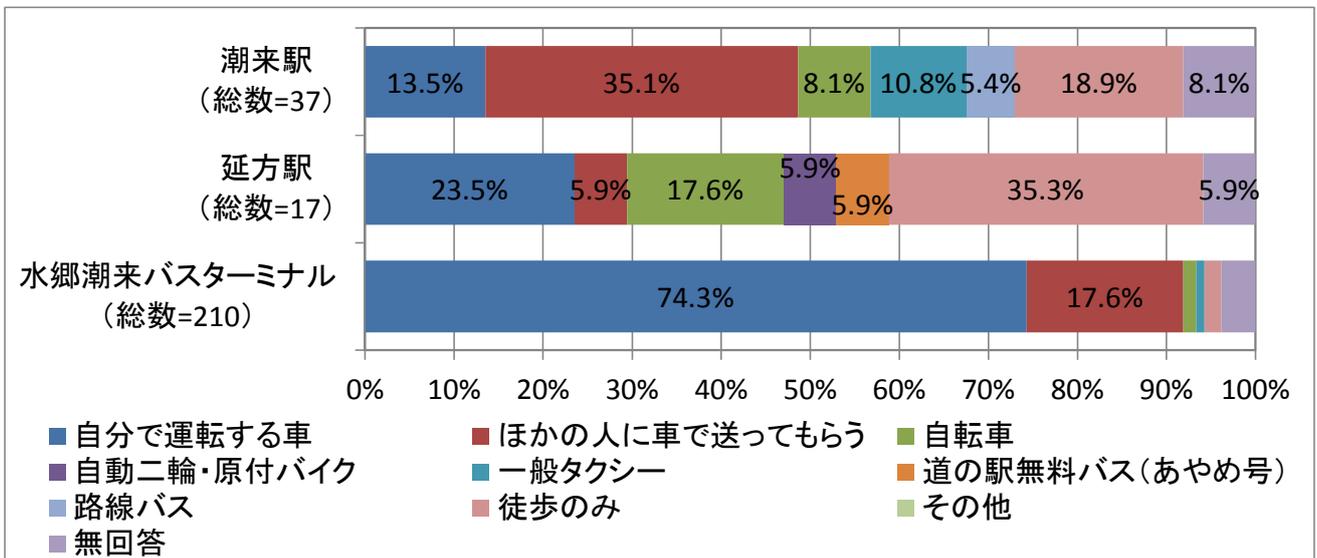
■ 普段利用する鉄道駅・バスターミナル等の名称



■ 普段利用する鉄道駅・バスターミナル等の利用頻度



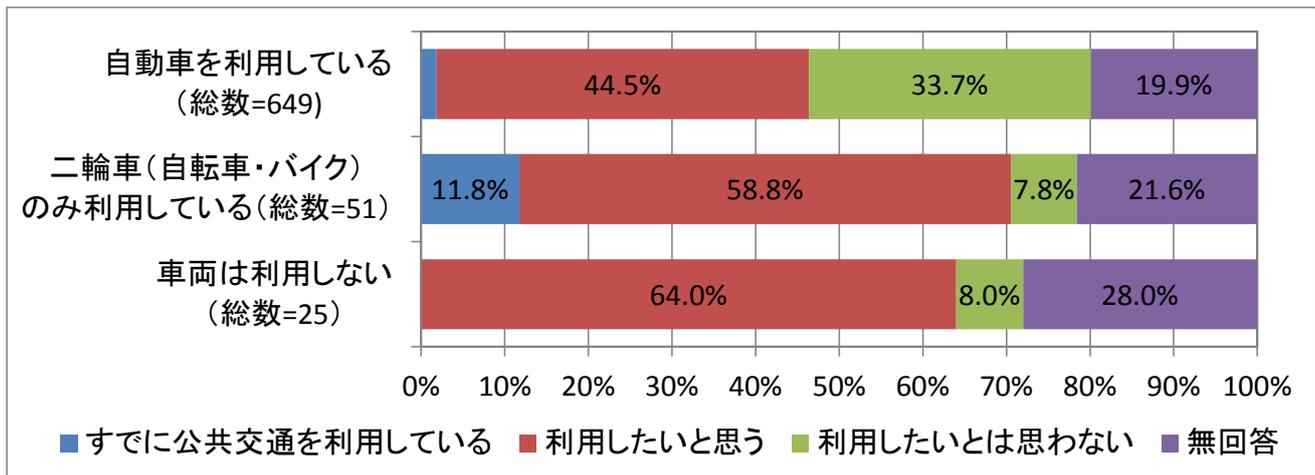
■ 普段利用する鉄道駅・バスターミナル等までの主な交通手段



※5%未満の値は非表示

(2) 自宅から鉄道駅またはバスターミナルへの公共交通が便利になった場合の利用意向

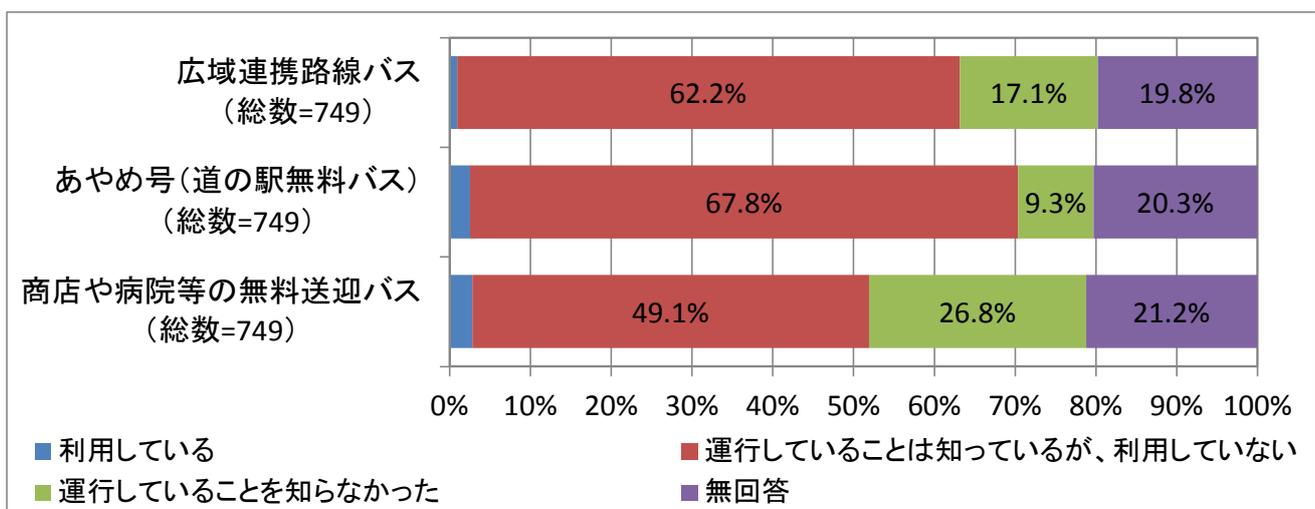
- 二輪車のみを利用している方の59%が、車両は利用しない方の64%が「自宅から鉄道駅またはバスターミナルへの公共交通が便利になったら利用したい」と回答している。
- 自動車を利用している方も44%が「自宅から鉄道駅またはバスターミナルへの公共交通が便利になったら利用したい」と回答している。



※5%未満の値は非表示

(3) 「広域連携路線バス」「あやめ号(道の駅無料バス)」「商店等の無料バス」の利用状況

- 「広域連携路線バス」「あやめ号(道の駅無料バス)」「商店や病院等の無料バス」は共に利用している方が少なく、「運行していることは知っているが、利用していない」が大半を占める。
- 商店や病院等の無料送迎バスは、他の路線に比べ認知度が低い。



※5%未満の値は非表示

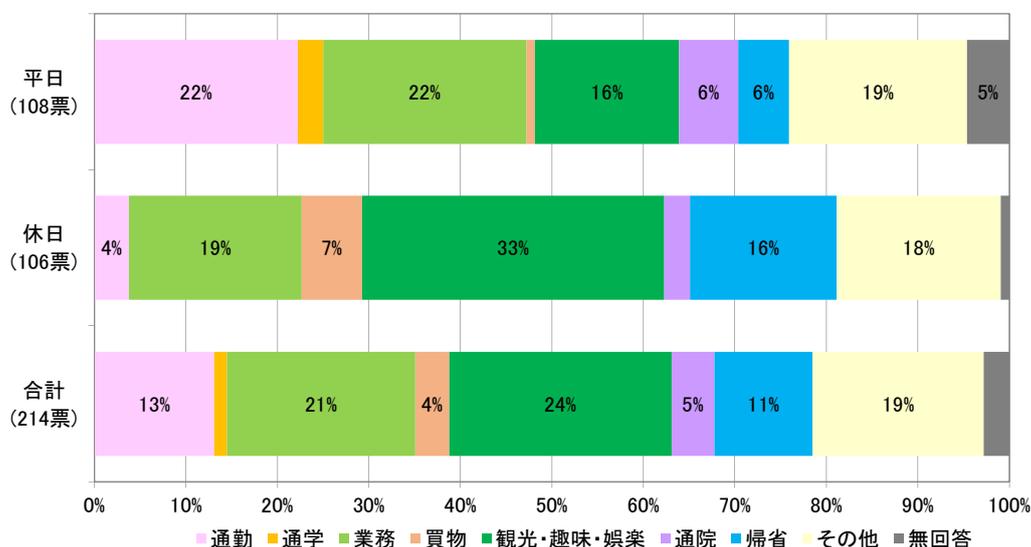
3. 既存バス路線等アンケート調査結果

3.1 高速バス利用者アンケート調査

- 実施期間：平成28年7月31日(日)、8月2日(火)
- 調査方法：潮来市内バス停及びバス車内にて調査票を手渡しで配布・郵送回収
- 回収数：216票

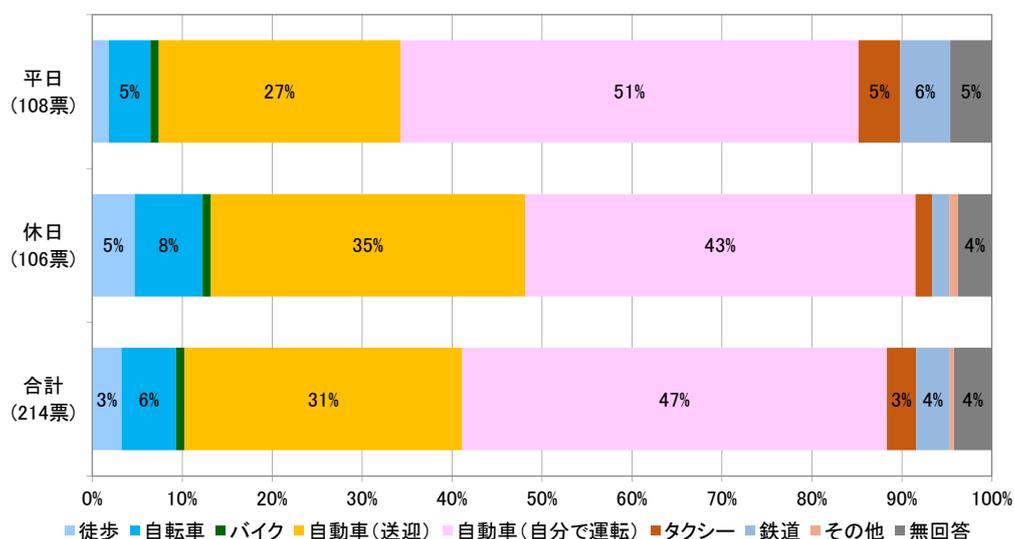
(1) 利用者の利用目的

- 平日の移動目的を見ると「通勤」、「業務」がそれぞれ22%となっており、休日の移動目的については最も多いのは「観光」で33%、次いで「業務」が19%となっている。
- 目的地としては、平日、休日ともに「東京都」が最も多い。



(2) 潮来市内高速バス停への交通手段

- 潮来市内の高速バス停への交通手段は、平日、休日ともに「自動車(自分で運転)」が最も多く、次いで「自動車(送迎)」が多い。

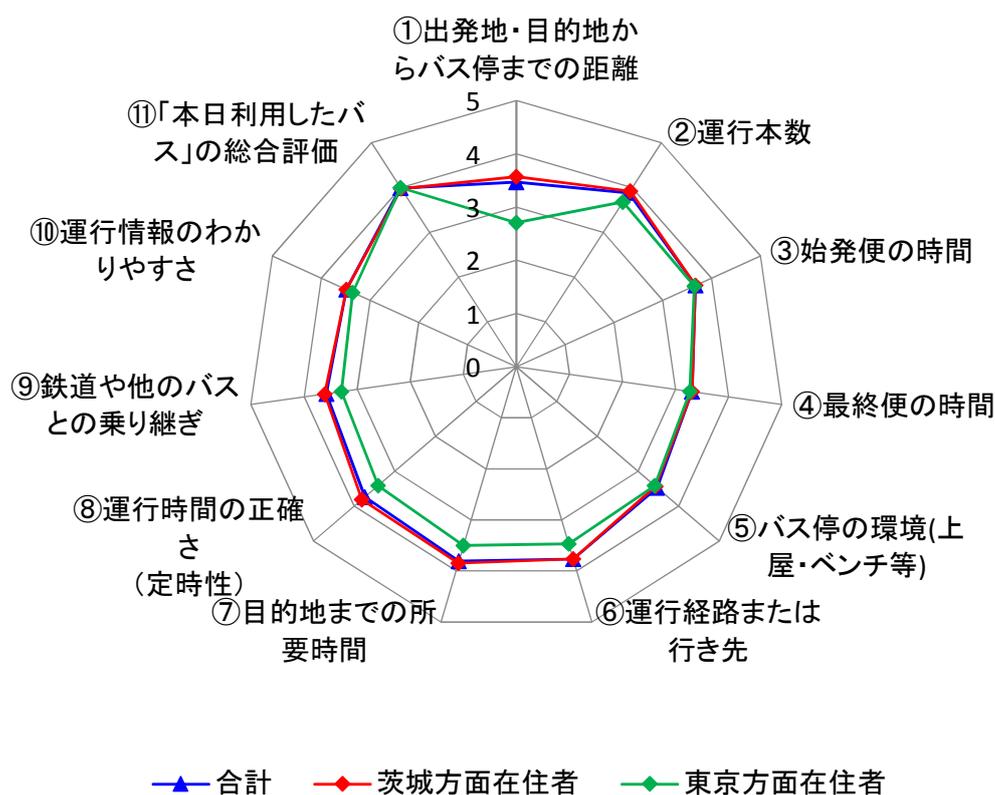


(3) 利用したバスの満足度

- 高速バスへの満足度については、「茨城方面在住者」に比べて「東京方面在住者」の満足度が全体的に若干低い傾向にある。

	① 出発地・目的地 からバス停までの 距離	② 運行本数	③ 始発便の時間	④ 最終便の時間	⑤ バス停の環境 (上屋・ベンチ等)	⑥ 運行経路 または行き先
茨城方面在住者	3.6	3.9	3.7	3.3	3.4	3.8
東京方面在住者	2.7	3.7	3.6	3.3	3.4	3.5
合計	3.5	3.9	3.7	3.3	3.5	3.8

	⑦ 目的地までの 所要時間	⑧ 運行時間の正確さ (定時性)	⑨ 鉄道や他のバス との乗り継ぎ	⑩ 運行情報の わかりやすさ	⑪ 「本日利用したバ ス」の総合評価
茨城方面在住者	3.8	3.8	3.6	3.5	4.0
東京方面在住者	3.5	3.4	3.3	3.4	4.0
合計	3.8	3.7	3.6	3.5	4.0

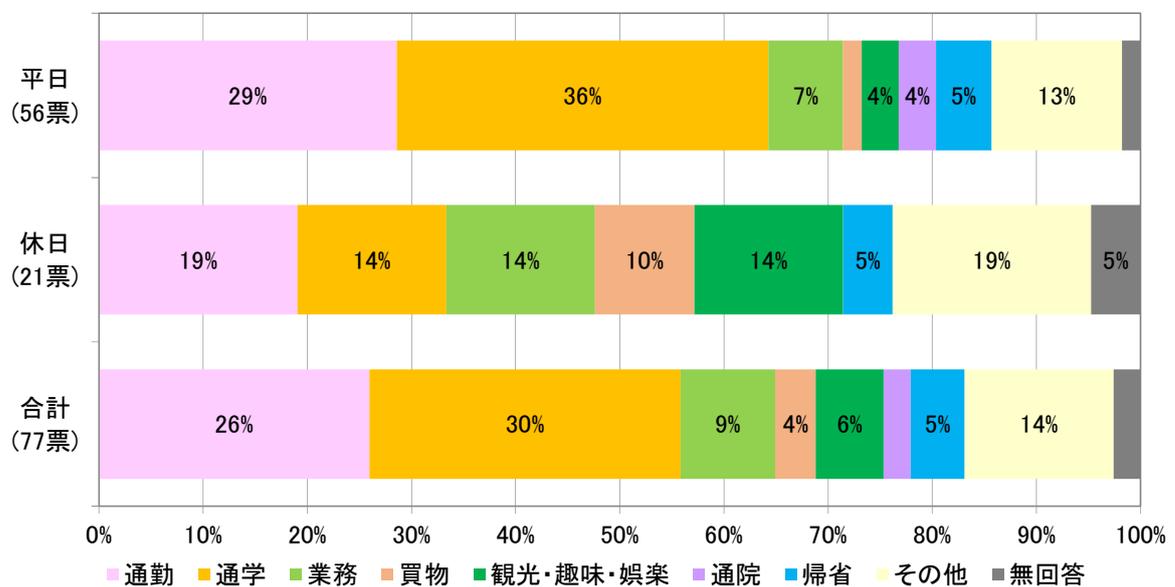


3.2 鉄道利用者アンケート調査

- 実施期間：平成28年7月19日(火)、7月31日(日)
- 調査方法：潮来駅、延方駅にて調査票を手渡しで配布・郵送回収
- 回収数：77票

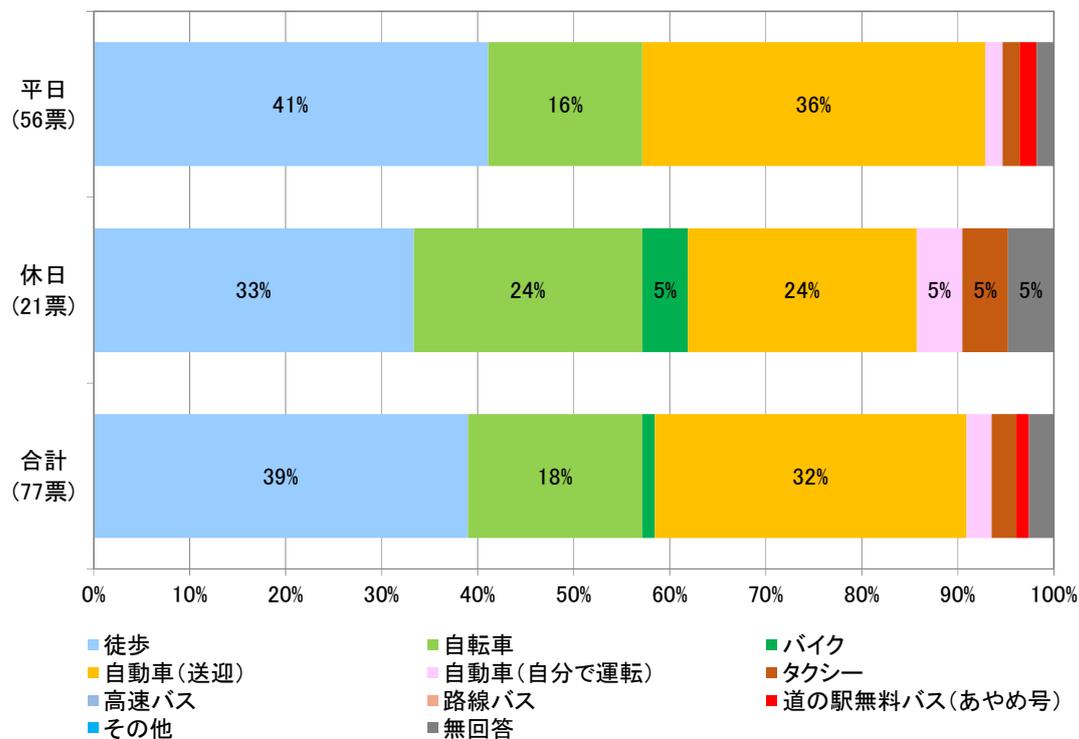
(1) 利用者の利用目的

- 平日の移動目的については、「通学」が最も多く36%で最も多く、次いで「通勤」が29%となっている。
- 休日については、「通勤」が19%で最も多く、次いで「通学」、「業務」、「観光」が14%となっている。



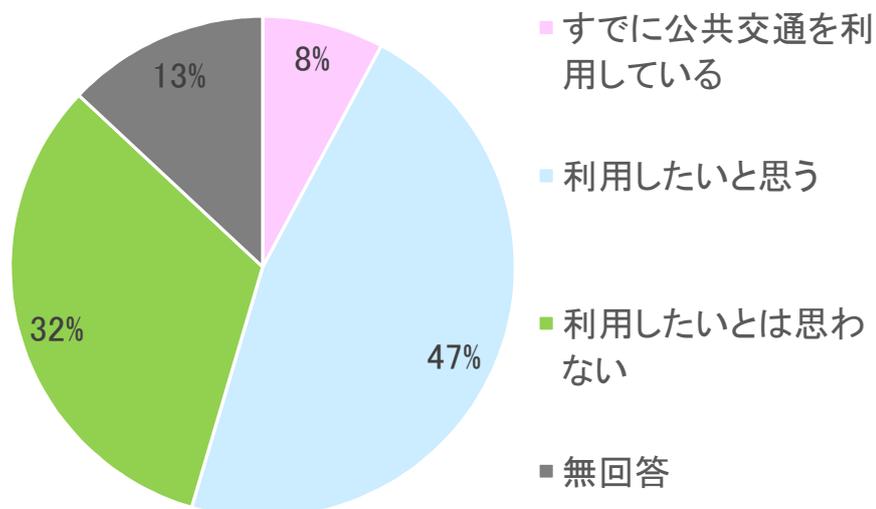
(2) 潮来市内鉄道駅からの(までの)交通手段

- 鉄道駅への交通手段としては、平日、休日ともに「徒歩」が最も多く、平日 41%、休日 33%となっており、次いで多いのは「自動車(送迎)」で平日 36%、休日 24%となっている。



(3) 鉄道駅に接続する公共交通が便利になった場合の利用意向

- 鉄道駅に接続する公共交通が便利になった場合の利用意向としては、利用したいと回答した方が 47%と比較的多い状況である。



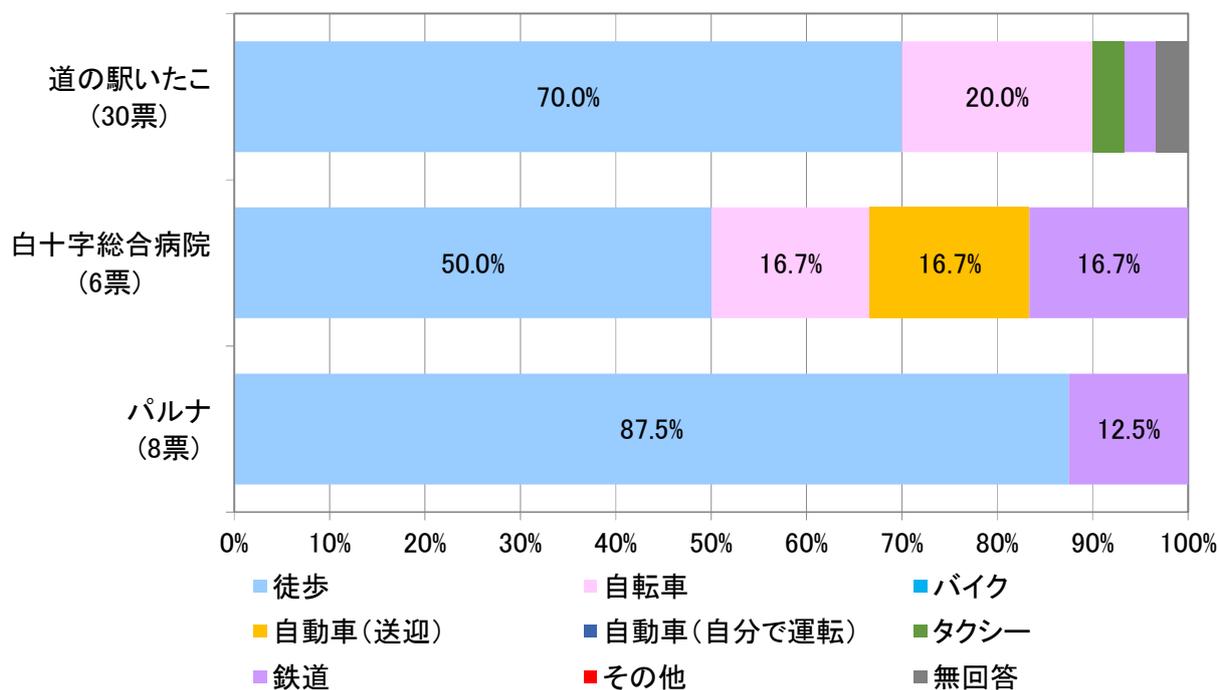
鉄道利用者(77票)
※平日と休日の合計値を集計

3.3 無料送迎バス利用者アンケート調査

- 実施期間：平成28年7月31日(日)、8月2日(火)
- 調査方法：パルナ、白十字総合病院バス停にて調査票を手渡し配布・郵送回収
道の駅あやめ号の車内にて調査票を手渡し配布・郵送回収
- 回収数：44票

(1) バス停への交通手段

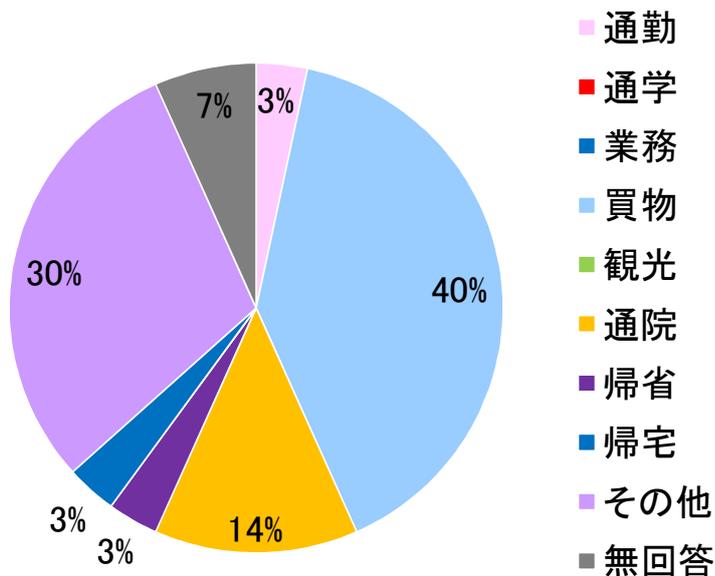
- 無料送迎バスのバス停へのアクセスは、「徒歩」及び「自転車」が大半を占めている。



(2) 道の駅いたこあやめ号利用者の利用目的と目的地

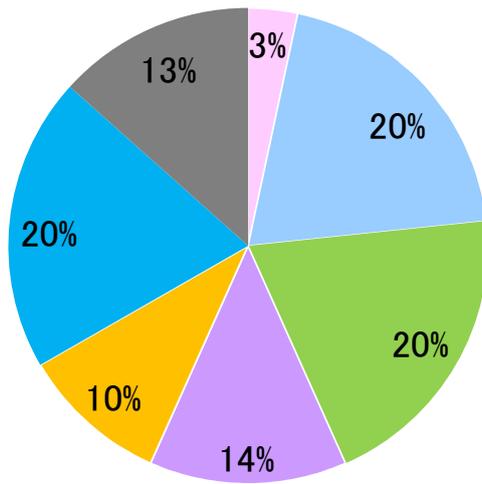
- 道の駅いたこあやめ号利用者の利用目的を見ると、「買物」が最も多く40%となっており、次いで「その他(入浴等)」30%、「通院」14%の順となっている。
- 目的地としては、「道の駅いたこ」と回答した方は3%のみであり、アイモア、ヘルスランドさくら、ショッピングセンターララルーが比較的多い状況である。

【移動目的】



道の駅いたこあやめ号利用者(30票)
※平日と休日の合計値を集計

【目的地】



- 道の駅いたこ
- アイモア
- ヘルスランドさくら
- ショッピングセンターララルー
- 潮来市立図書館
- その他
- 無回答

あやめ号利用者（30 票）
※平日と休日の合計値を集計

【道の駅いたこあやめ号の運行ルート】

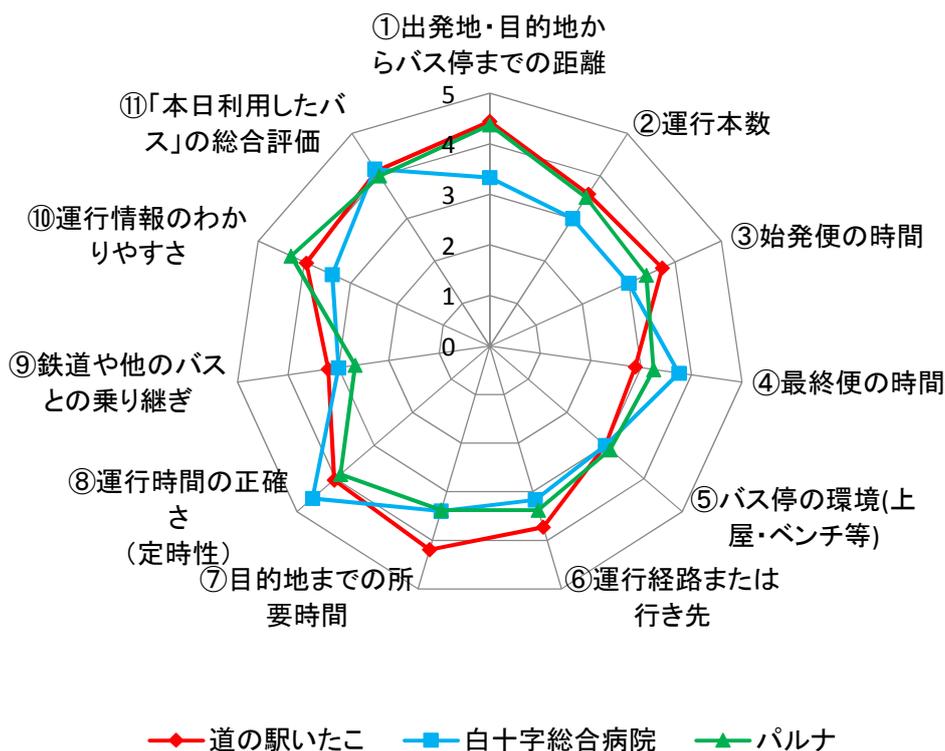


(3) 利用したバス路線の満足度

- 無料送迎バスの満足度については、全体的に「バス停環境」、「鉄道や他のバスとの乗り継ぎ」の満足度が低い状況である。

	① 出発地・目的地 からバス停までの 距離	② 運行本数	③ 始発便の時間	④ 最終便の時間	⑤ バス停の環境 (上屋・ベンチ等)	⑥ 運行経路 または行き先
道の駅いたこ	4.4	3.6	3.7	2.9	3.0	3.7
白十字総合病院	3.3	3.0	3.0	3.8	3.0	3.2
パルナ	4.4	3.5	3.4	3.3	3.1	3.4
合計	4.3	3.5	3.6	3.1	3.0	3.6

	⑦ 目的地までの 所要時間	⑧ 運行時間の正確さ (定時性)	⑨ 鉄道や他のバス との乗り継ぎ	⑩ 運行情報の わかりやすさ	⑪ 「本日利用したバ ス」の総合評価
道の駅いたこ	4.2	4.0	3.2	4.0	4.1
白十字総合病院	3.4	4.6	3.0	3.4	4.2
パルナ	3.4	3.9	2.7	4.3	4.0
合計	3.9	4.1	3.1	3.9	4.1

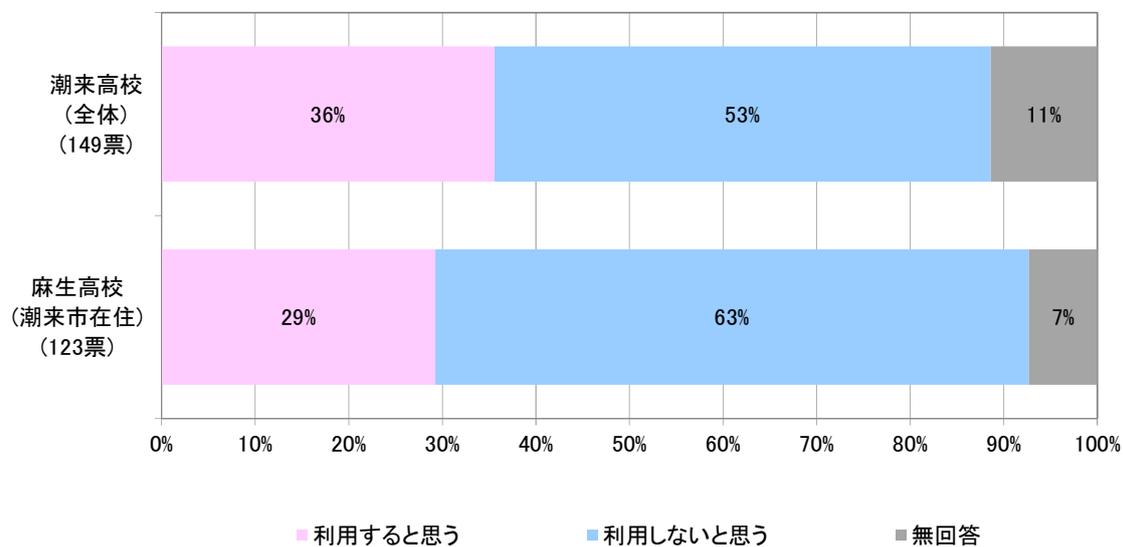


3.4 高校生アンケート調査

- 実施期間：潮来高校 平成28年7月11日(月)
麻生高校 平成28年7月12日(火)
- 調査方法：高校を通じて調査票を配布・回収
- 回収数：潮来高校 446票、麻生高校 587票

(1) 土日のスクールバス等の利用意向

- 土日のスクールバス等の利用意向については、「利用すると思う」と回答した方が潮来高校で36%、麻生高校で29%となっている。

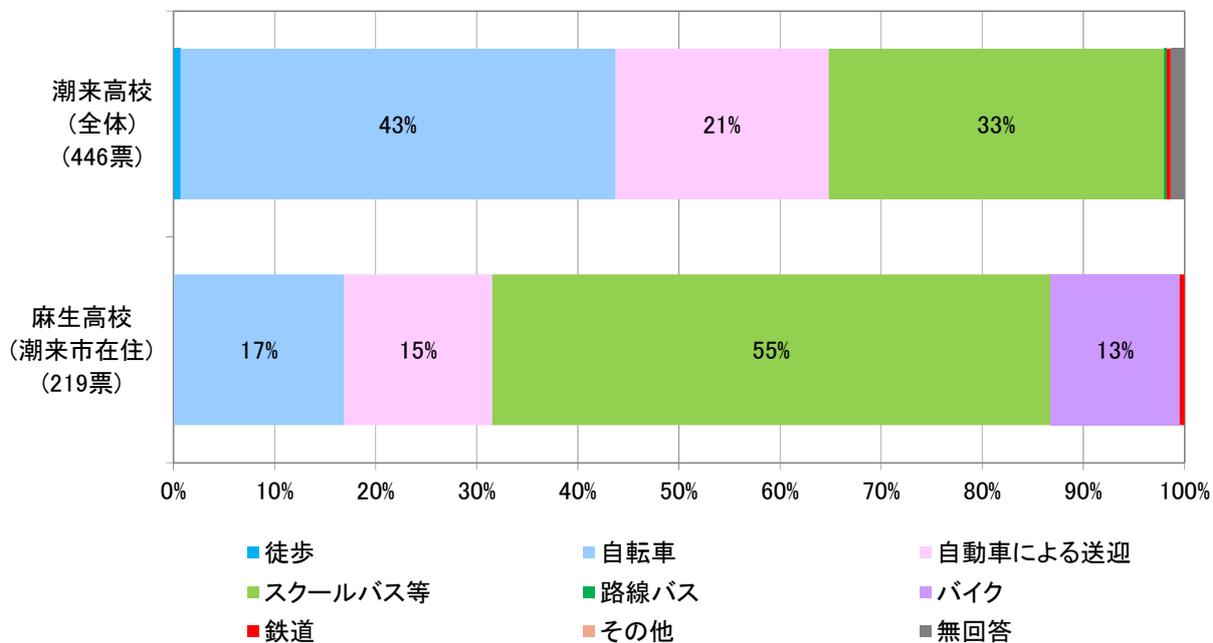


※スクールバス等の利用者を対象に集計

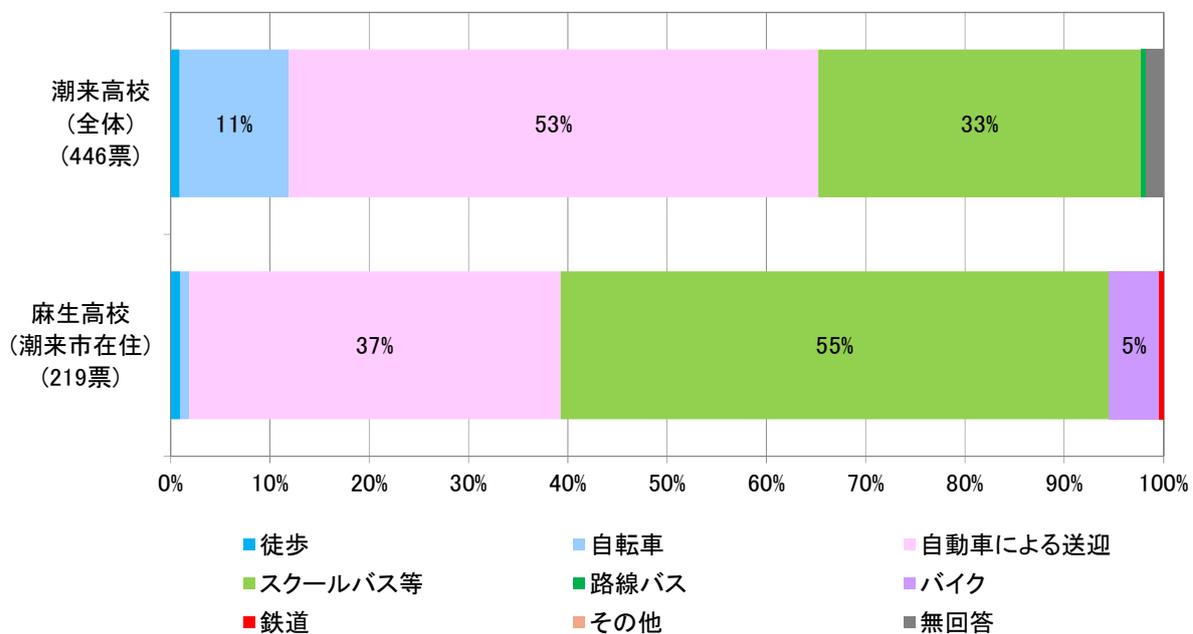
(2) 通学時の交通手段

- 通学時の交通手段については、潮来高校、麻生高校ともに通常時に比べて雨天時は、「自転車」の割合が減少し「自動車による送迎」が大幅に増加する。

【通常の交通手段】



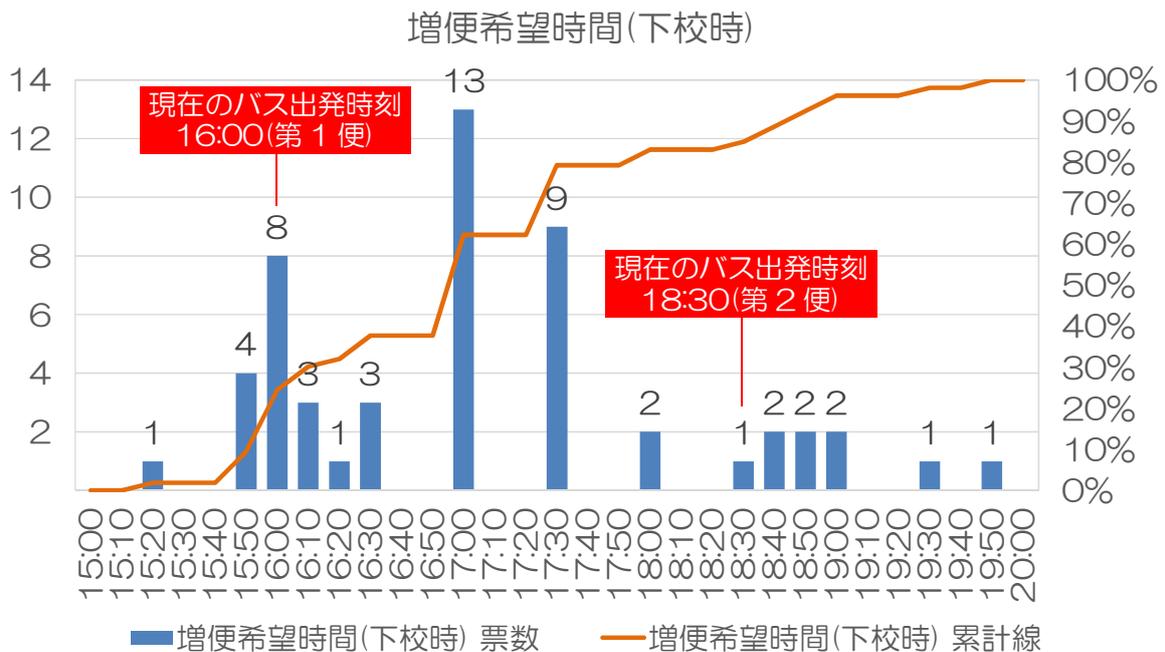
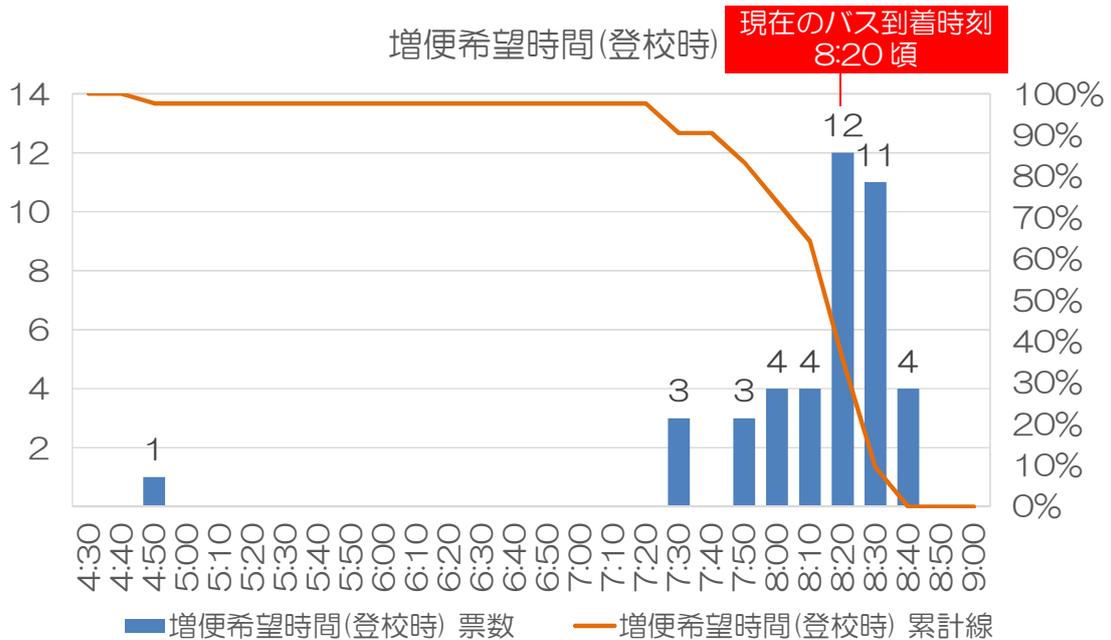
【雨の日の交通手段】



(3) スクールバスの増便希望時間

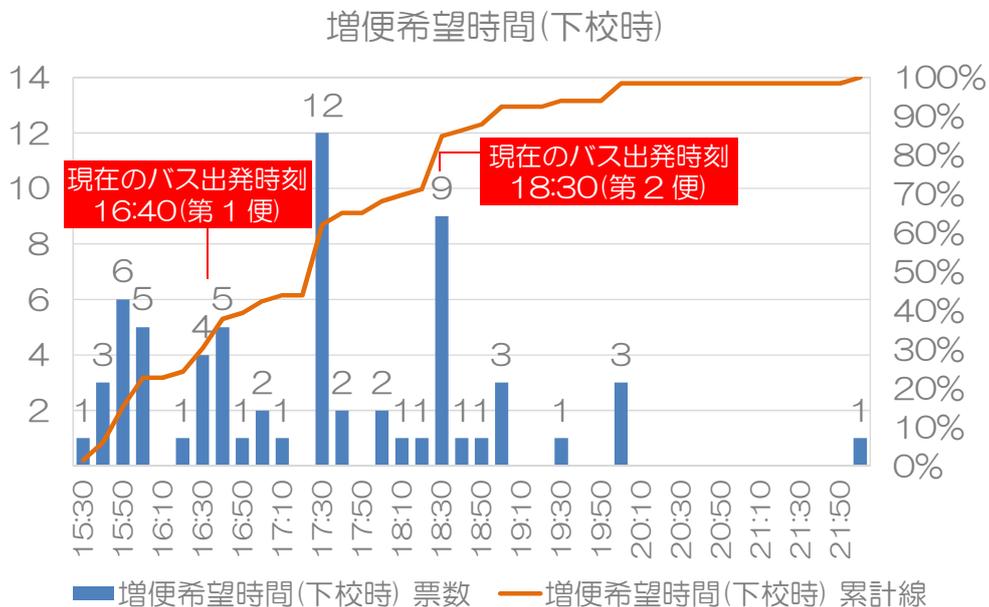
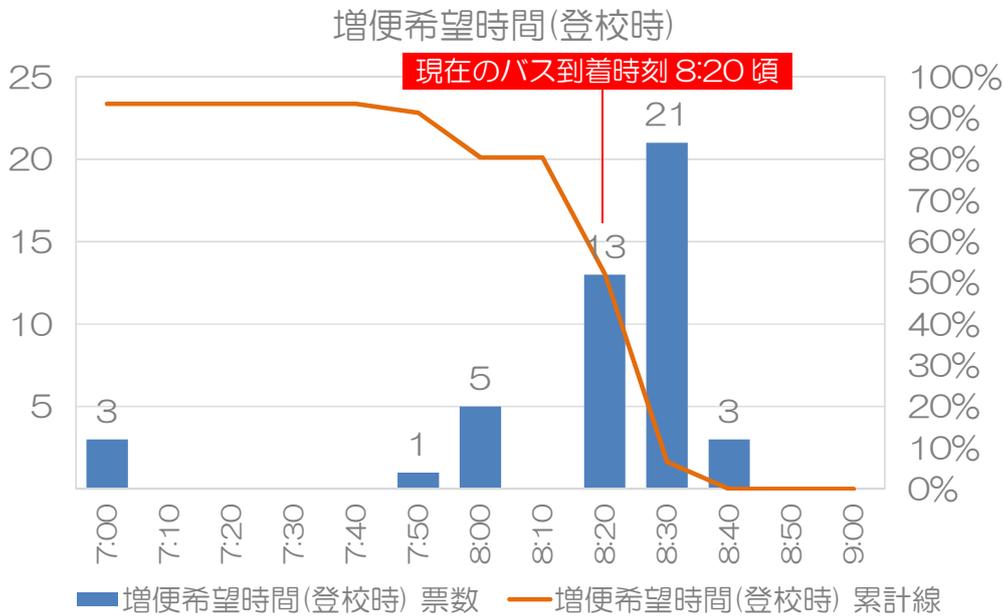
1) 潮来高校

- 登校時に増便を希望する時間としては、8時20分、8時30分の前後に集中している。
- 下校時に増便を希望する時間としては、17時が最も多くなっているが、登校時と比べて幅広い時間帯に分散している。



2) 麻生高校

- 登校時に増便を希望する時間としては、8時30分が最も多くなっている。
- 下校時に増便を希望する時間としては、17時30分が最も多くなっているが、登校時に比べて幅広い時間帯に分散している。



4. 広域連携路線バスヒアリング調査結果

- 実施期間：次頁参照
- 調査方法：調査員がバス車内にて聞き取り
※回収率の向上を図るため、バス車内への留置きを併せて実施した。
- 回収数：次頁参照



(1) 回答者数

- イベント開催時に3回、平日・土曜日・日曜日に各1回の計6回のヒアリング調査と、バス車内への留置き調査から、回収数は156票（回答数は213票）。

	回収数	回答数	備考
6/12(日)	63	92	イベント開催時調査:あやめ祭り
8/6(土)	27	46	イベント開催時調査:潮来祇園祭禮など
9/3(土)	19	20	土曜日調査
9/4(日)	16	16	日曜日調査
9/6(火)	16	20	平日調査
9/18(日)	12	16	イベント開催時調査:シルバーウィーク
車内留置き	3	3	バス車内での留置き
合計	156	213	

※複数人の場合、グループ代表者のみに回答をもらっているため、回収数と回答数は一致しない

(2) 乗車したバス停及び降車予定のバス停

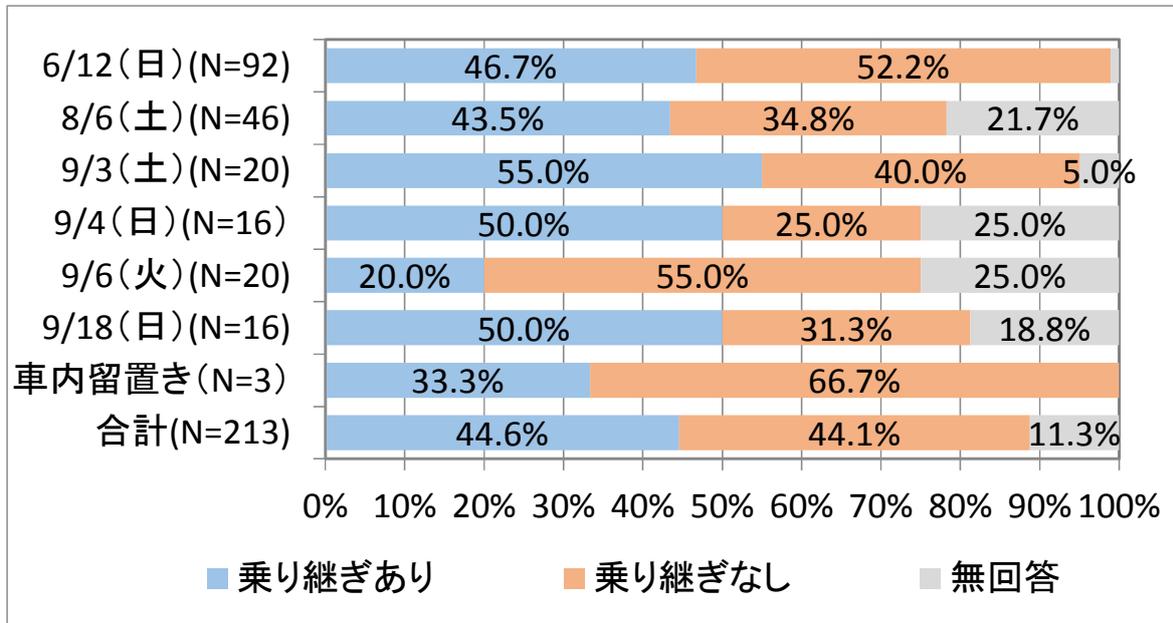
- 交通結節点である「潮来駅」や「水郷潮来バスターミナル」、「鹿島大野駅」や観光施設である「レイクエコー・白浜少年自然の家・なめがたファーマーズヴィレッジ中央」、買物施設である「ショッピングセンターアイモア前」や「ヌカガスター」での利用が多い状況である。

乗車バス停 \ 降車バス停	潮来駅	アイモア前	ショッピングセンター	日の出8丁目	日の出中学校前	日の出1丁目	水郷潮来バスターミナル	道の駅いたこ	延方駅	潮来二中前	あやめ荘前	白鳥の里・かんぼの宿潮来下	大生原公民館前	大賀	矢幡	矢幡十字路	根小屋	レイクエコー・白浜少年自然の家・なめがたファーマーズヴィレッジ中央	白浜	北浦大橋東	大野ニュータウン入口	ヌカガスター	大野出張所前	松倉中央クリニック前	大野駅入口	鹿島大野駅	合計	
	潮来駅			1				11	1	2							1	1	1	1	4		1	1			3	28
ショッピングセンター アイモア前				3	2			2			2			2					2			2		1			16	
日の出中学校前															1	1							1				3	
日の出1丁目	3	2														1											6	
水郷潮来バスターミナル	18			1															3		1	2		2	2	2	29	
道の駅いたこ	2						1																		2	5		
延方駅	1	2			1		1					1	2				1					1			1	17		
潮来二中前													1	1													2	
新宮																			1								1	
あやめ荘前	2																										2	
水原観音愛染院前									5																		5	
大生原公民館前									1	1																	2	
大賀	1	1								1																	3	
矢幡				1																						2	3	
矢幡十字路							1																				1	
根小屋									1										4				1	1	1	4	12	
レイクエコー・白浜少年 自然の家・なめがた ファーマーズヴィレッジ中央	1						4		2													9			3	7	26	
白浜	5																					1		1		1	8	
大野ニュータウン入口							1																				1	
ヌカガスター	3		1				2										1		8	1							16	
大野出張所前																1											1	
松倉中央クリニック前	1																			1							2	
大野駅入口																							1				1	
鹿島大野駅	5			1			2			1			1			1	1		8	1		1	1				23	
合計	42	5	2	7	2		23	3	11	3	2	1	4	3	2	4	5		31	8	1	2	20	2	5	3	22	213

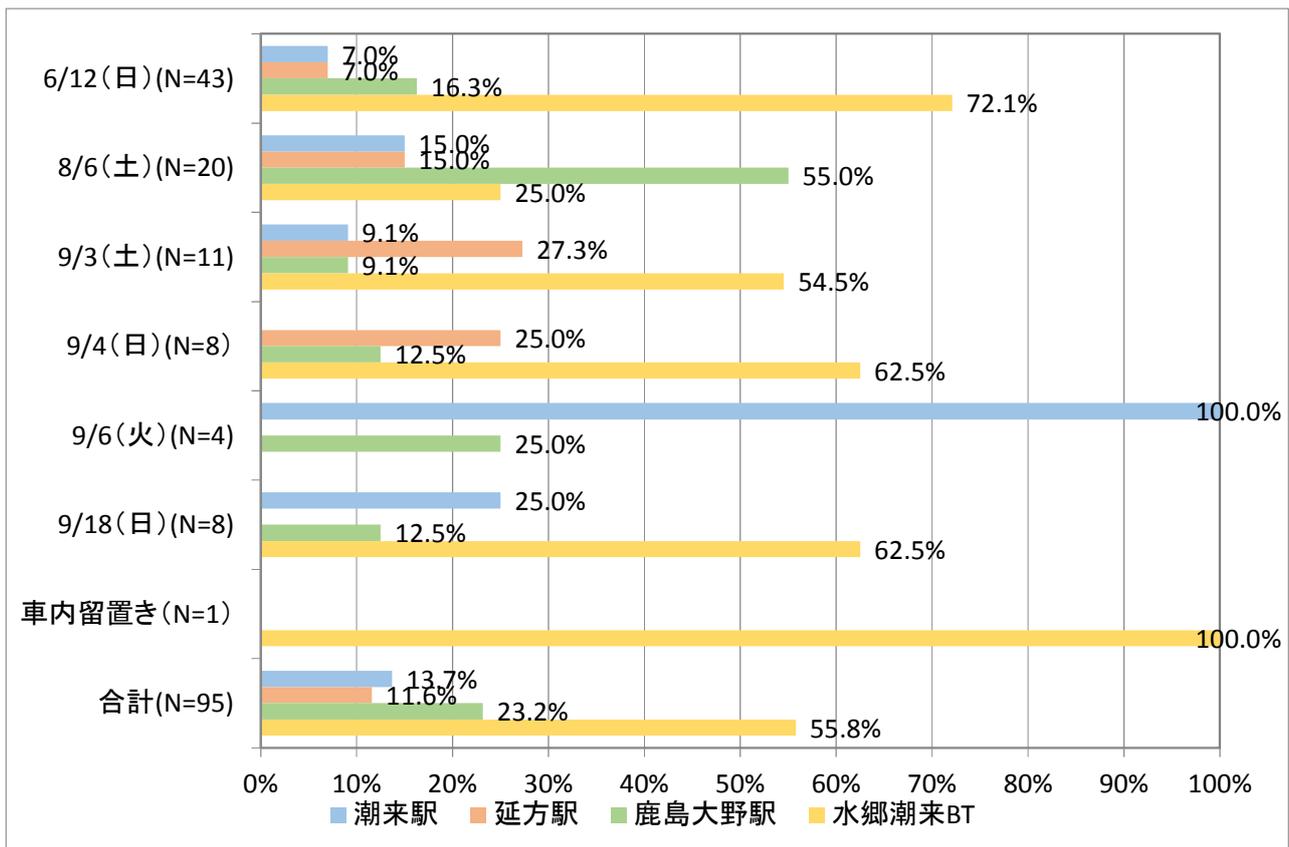
(3) 鉄道・高速バスへの乗り継ぎ状況

- 「乗り継ぎあり」が95票（45%）、「乗り継ぎなし」が94票（44%）と同程度となっている。
- 乗り継ぎ先としては「水郷潮来BT」の回答が多く、特に6/12（日）に多い。

※6/12（日）は県外からあやめ祭りへの来訪客が多いことによる



	乗り継ぎあり	乗り継ぎなし	無回答	合計
6/12(日)(N=92)	43	48	1	92
	46.7%	52.2%	1.1%	100.0%
8/6(土)(N=46)	20	16	10	46
	43.5%	34.8%	21.7%	100.0%
9/3(土)(N=20)	11	8	1	20
	55.0%	40.0%	5.0%	100.0%
9/4(日)(N=16)	8	4	4	16
	50.0%	25.0%	25.0%	100.0%
9/6(火)(N=20)	4	11	5	20
	20.0%	55.0%	25.0%	100.0%
9/18(日)(N=16)	8	5	3	16
	50.0%	31.3%	18.8%	100.0%
車内留置き(N=3)	1	2		3
	33.3%	66.7%	0.0%	100.0%
合計(N=213)	95	94	24	213
	44.6%	44.1%	11.3%	100.0%

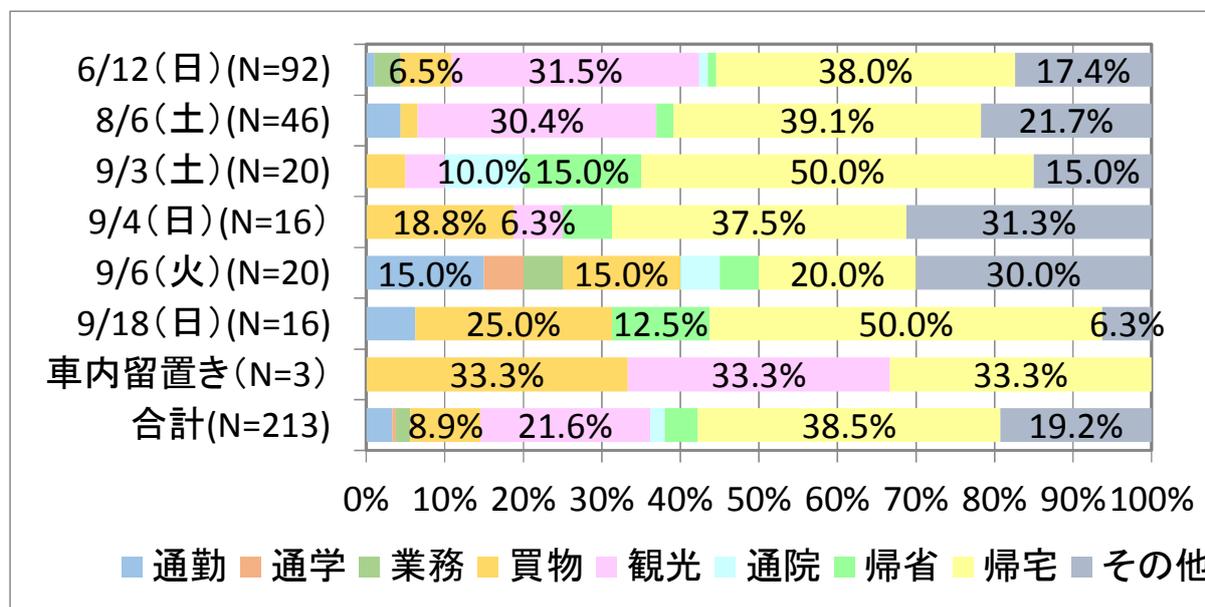


	潮来駅	延方駅	鹿島大野駅	水郷潮来BT	合計	回答者母数
6/12(日)(N=43)	3	3	7	31	44	43
	7.0%	7.0%	16.3%	72.1%	102.3%	100.0%
8/6(土)(N=20)	3	3	11	5	22	20
	15.0%	15.0%	55.0%	25.0%	110.0%	100.0%
9/3(土)(N=11)	1	3	1	6	11	11
	9.1%	27.3%	9.1%	54.5%	100.0%	100.0%
9/4(日)(N=8)	0	2	1	5	8	8
	0.0%	25.0%	12.5%	62.5%	100.0%	100.0%
9/6(火)(N=4)	4	0	1	0	5	4
	100.0%	0.0%	25.0%	0.0%	125.0%	100.0%
9/18(日)(N=8)	2	0	1	5	8	8
	25.0%	0.0%	12.5%	62.5%	100.0%	100.0%
車内留置き(N=1)	0	0	0	1	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%
合計(N=95)	13	11	22	53	99	95
	13.7%	11.6%	23.2%	55.8%	104.2%	100.0%

※複数回答

(4) 移動目的

- 移動目的としては「観光」が46票(22%)、「帰宅」が82票(39%)と多い状況である。



	通勤	通学	業務	買物	観光	通院	帰省	帰宅	その他	合計
6/12(日)	1		3	6	29	1	1	35	16	92
(N=92)	1.1%	0.0%	3.3%	6.5%	31.5%	1.1%	1.1%	38.0%	17.4%	100.0%
8/6(土)	2			1	14		1	18	10	46
(N=46)	4.3%	0.0%	0.0%	2.2%	30.4%	0.0%	2.2%	39.1%	21.7%	100.0%
9/3(土)				1	1	2	3	10	3	20
(N=20)	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	5.0%	10.0%	15.0%	50.0%	15.0%	100.0%
9/4(日)				3	1		1	6	5	16
(N=16)	0.0%	0.0%	0.0%	18.8%	6.3%	0.0%	6.3%	37.5%	31.3%	100.0%
9/6(火)	3	1	1	3		1	1	4	6	20
(N=20)	15.0%	5.0%	5.0%	15.0%	0.0%	5.0%	5.0%	20.0%	30.0%	100.0%
9/18(日)	1			4			2	8	1	16
(N=16)	6.3%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	12.5%	50.0%	6.3%	100.0%
車内留置き				1	1			1		3
(N=3)	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	100.0%
合計	7	1	4	19	46	4	9	82	41	213
(N=213)	3.3%	0.5%	1.9%	8.9%	21.6%	1.9%	4.2%	38.5%	19.2%	100.0%

5. グループインタビュー調査結果

実施期間：高齢者 平成 28 年 9 月 15 日(木)

子育て世代 平成 28 年 9 月 30 日(金)

実施方法：潮来市の公共交通の現状を説明した後、対話形式にて意見を聴取

(1) 高齢者グループインタビューの結果

◆現在の公共交通の利用状況や利用方法

- ・現在は、自分で運転ができるので公共交通を利用しない。
- ・鹿嶋市、潮来市、行方市の3市で運行している広域連携路線バスについては、運行していることは知っているが利用したことはない。

◆公共交通が不十分なことで困っている移動

- ・高齢者の移動目的は、医療、買物(食料品等)が主なものであり、自分で運転できなくなった場合には、公共交通を利用する可能性もある。何でも採算が合わないから、すぐに運行を中止するという考え方はよくないと思う。

◆公共交通利用に変えて頂くためのサービス

- ・現在は、公共交通に関する周知が図られていないように感じる。広域連携バスにしても、運行当初にチラシの配布はあったが、その後の案内はない。試乗会を行い、一度、体験してもらい口コミで広げていくのが良いのではないか。
- ・広域連携バスと鉄道の時間があっていないので、鉄道会社と調整すべきである。

(2) 子育て世代グループインタビューの結果

◆現在の公共交通の利用状況や利用方法

- ・自分で車が運転できるので公共交通は利用しない。
- ・中学生の子供がパルナの無料送迎バスをよく利用している。他のバスについては、時間が合わないなどの理由で利用していないようである。

◆公共交通が不十分なことで困っている移動

- ・子供を潮来駅まで毎日送迎しているが、他の交通手段がないため、負担だと感じたことはない。
- ・昔は、部活の試合などは路線バスを利用していたが、現在は、試合の度に親が送迎しなくてはならないので大変である。
- ・送迎のために、仕事を休まないといけないことがあり負担に感じるが、防犯上のことを考えて送迎している部分もある。

◆公共交通利用に変えて頂くためのサービス

- ・小学生、高齢者が路線バスを利用するのであれば、家から300mぐらいの距離にバス停があればよいと思う。
- ・路線バスの運行時間帯は、6時～20時ぐらいがよいと思う。以前に運行されていた路線バスも同様の時間帯だったと思う。

◆その他

- ・路線バスが運行されることによって、新たな人の流れができて駅周辺の活性化等にも繋がるのではないか。